大正九年十二月十日第三種郵便物認可
新京日日新聞 夕刊 十一月三十日
一ヶ月壹圓 一ヶ月拾五錢 一行壹圓五拾錢 試聞五拾錢
新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 編輯部專用三三二五 營業部專用三三〇〇
十河榮忠 根本勇 六越内之介

宋哲元氏遂に決意
蔣、孔、何に爆彈的通電
北支自治の止むなきを力強く説く
河北、察哈爾に積極的準備

【北平卅日發國通至急報】宋哲元氏は卅日朝軍事委員會委員長蔣介石、行政院長孔祥熙、軍政部長何應欽氏等宛の北支の自治斷行止むなき所以を明らかにした爆彈的通電を發すると同時に河北、察哈爾兩省の自治斷行に必要なる各般の準備を積極的に開始し、愈々明朗華北具現の第一歩を踏み出した、通電の内容左の如し

憂患疊乘し情勢危迫せるは屢々電陳せるに依り鈞察されたるところならん、刻下民情は愈々益々奮昂し城郷市鎭議論紛紜自治を唱導するものあり、自決を主張するものあつて一々遏抑するも勢既に能はざるところあり、徒に苦撑せんと欲するも亦絶對に空言の克く奏效するところに非ず、哲元德薄く能鮮く撫馭の法なし、情勢を綜觀するに勢により制導するに非ずして別に民望を慰め民心を定むる有效なる辨法あるべき無し縱し外患を圖らずんば内憂亦虞れるに堪えん、哲元此の土に職司し見分稍審かにして心所謂危く敢へて續けざるを得ず、謹電披瀝し惶恐待命の至りに勝へず

右は義和團議定書の精神に從つた當然の措置であり何等意とするに足らない

五省聯繫を目標に
宋氏飽く迄愼重に進退

【北平卅日發國通】宋哲元氏が發した本日の通電により北支自治運動は新段階に入つた綏靖主任任命拒否問題の深刻なる對中央抗爭の後を受けて遂に發せられた右通電の内容は婉曲なる字句に埋められてゐるけれども大勢の向ふところ空言によつては阻むを得ずと民意のあるところを强調せる點に劃期的重大性があり、

此第一彈に引續きより强力なる第二第三彈が期待され、北支自治宣言の日は刻々と近づきつゝあるを思はしめる、然し乍ら宋氏の抱懷する政策は北支五省聯繫自治であり、之が足場としての河北、察哈爾二省防共自治は將來に於る他三省の參加を期待しての工作で常に五省聯繫の餘地が考慮されてゐるので臘置に出現した自治とは異り複雜なる過程が豫想されてゐる、此意味に於て宋氏が昨日平津衛戍司令部參謀長劉家鸞氏を保定の商震氏の下に派遣して儀禮を盡したことは商震氏の速急參加は不可能ではあるが兩者合作の餘地が尙ほ殘されてゐる事を物語つてゐる

北支問題の支那の抗議は
事態の實狀を認識せぬもの
—外務當局の見解—

【東京國通】豐臺に於ける貨車の南下監視又び北支問題に對する國民政府の正式抗議は二十九日夜まで公電はないが外務當局では大體左の如き見解を有してゐる

日本軍が豐臺驛を占據したとは事實無根である、同地に若干部隊を派遣してゐるのは事實であるが現在僅少の監視隊を除き殆ど全部撤退してゐる假令同方面に出兵しても義和團事件最終議定書で出兵權を有するもの故抗議を受くべき筋合ではない、北支自治運動を目して北支少數分子と日本軍大の結託によるとなすは北支の貨の事態を認識せぬものである、同運動は國民黨の秕政に對する民衆の不滿によるもので我軍人が援助してゐるといふ樣な事實はない、但し北支は滿洲國の治安維持に重大關係あり、北支の事態に對しては帝國は實力行使の決意を有する

北寧線車輛の南下阻止は

當然の措置

【東京國通】支那電報は「わが支那駐屯軍の一部が豐臺驛を占據し北寧線貨車の南下を阻止し條約違反を惹起し居る云々」と傳へてゐるが右に關し外務當局は左の如き見解を示して居る

一、現地の報告に依れば幾に北寧線の貨車が津浦、平漢兩線に引入れられつゝある模樣があり、右は中央軍の北支侵入其他に對する準備工作とも解され北寧線確保は北支治安維持の要務を有する駐屯軍に於ては默視しつゝあるが豐臺驛占據の如き事實はない

一、然しながら北寧線保護の義務を有する駐屯軍は北支交通網の錯雜を默視するを得ず、目下監視人を派遣し貨車南送を監視中である、

制裁案斷行の場合
聯盟脫退、英軍艦爆擊
ムッソリーニ首相が提言

【ローマ廿八日發國通】ファシスト代表議會は去る十八日緊急會議を開き重大協議をなしたが非公式な消息筋の情報に依ればムッソリーニ首相は右會議の席上聯盟脫退を提言し各代表とも異議なく承認し愈々制裁調整委員會が石油金融斷交案を斷行する場合には乾坤一擲の一大決心に乘出す事に意見一致したと傳へられる、代表議會の決定として傳へられる所は左の如し

一、制裁調整委員會が石油輸出を禁止する場合には即時國際聯盟を脫退し制裁參加各國政府との國交を斷絕し大公使を引上げる

一、イタリー空軍は地中海上の英國軍艦に爆擊を加へる

ムッソリーニ首相は以上の決意を英、佛兩國に通達したと言はれ、英、佛兩國政府では

ムッソリーニ首相の決意に驚き對策に腐心してゐると

駐歐武官會議
卅日ベルリンで
—軍縮全權も參加—

【パリ廿八日發國通】歐洲駐劄帝國大公使館附武官三十二名は卅日より四日間ベルリン大使館に會同、ベルリン駐劄大島少佐司會の下に連絡打合せ協議を遂げるに決定した、右會議にはベルリンの他ロンドン、パリー、ローマ、モスクワ、イースタンブール、ワルシンキ、リガ等の各地駐劄武官が出席する他卅日ベルリンに到着する軍縮全權永野大將等も特に參加する筈である

日ソ漁業條約改締交涉
又々暗礁に

【東京國通】大田大使よりの公電に依れば日ソ漁業條約改締交涉は廿六、七兩日モスクワに於て日ソ兩代表間で進められたが交涉内容は問題の國內法規と國際法規の關係に移り正面衝突を鴆し交涉は再度暗礁に乘り上げた、右に關し外務當局はソ聯の主張はボー損失補償の件等を中心とし種々折衝を行つたが未だ圓滿妥協の域に達せず近く再び交涉を重ねる筈である

今曉の閣議で決定の
明年度豫算案大綱

【東京國通】卅日拂曉の閣議で決定した豫算案大綱左の如し

△昭和十一年度一般會計歲入歲出豫算案(單位百萬圓)

項目	金額
經常部	一、四五〇
臨時部	八二〇
內譯	
普通歲入	一、四〇〇
公債	六八〇
合計	二、二七一
歲出	二、二七二
歲入不足	一

△各省の歲出內譯(單位百萬圓)

省	金額
皇室費	四、五
外務省	三一
內務省	一七九
大藏省	四九〇
陸軍省	五〇八
海軍省	五五一
司法省	三九
文部省	一四二
農林省	九〇
商工省	一九
遞信省	一九六
拓務省	一九

△復活要求承認額(單位萬圓)

省	金額
陸軍省	八〇〇
海軍省	二〇〇
農林省	二〇〇
商工省	一〇〇
遞信省	二〇〇
計	一、三二〇

△第二次承認額への新規財源(單位萬圓)

項目	金額
鐵道特別會計剩餘金振替	一六〇
遞信同上	一〇〇
外地同上	七〇
日鐵一步增配	二八〇
關東局剩餘金振替	三〇
其他大藏省で今後考慮の分	一八〇
尙豫備金三千萬圓中五百萬圓(滿洲事件豫備金其他)を減ずる事	
合計	一、三二〇

鮮銀、中銀の業務協定
二十九日開催

【東京國通】朝鮮銀行と滿洲國中央銀行の業務協定會議は前回における兩行間の意見不一致點に就きオブザーヴァーたる大藏當局が適當なる妥協點を見出すべく斡旋に努める一方、中銀側でも一々中央首腦部の提示を仰ぐ愼重さで交涉は意外に捗らなかつたが、之以上遷延することは協定成立に重大支障を來す惧れあるので二十九日正午丸の內中央會議所で第四次協定會議を開催、中銀が中央銀行としての機能發揚に伴ひ普通銀行業務を鮮銀に移管すべき件及び日滿爲替のバー維持困難なる場合の爲替上のリスクに對する

商氏に對し最後的勸誘
宋氏の使者保定へ向ふ

【北平廿九日發國通】中央からの冀察綏靖主任の任命を拒否した宋哲元氏は昨夜再び何應欽氏を通じ綏靖主任任命の撤回を申請したが電文の大意は次の如くである

主任の如き要職は過重であるから任命を撤回されたし

尙は宋哲元氏は平津衛戍司令部參謀長劉家鸞氏を保定に派遣し商震氏の來平を促すこととなり劉氏は昨夜平漢線にて南下した、右に對し商震氏が如何なる態度に出るかは疑問とされてゐるが劉氏の派遣は宋氏の商氏に對する最後的勸誘として注目されてゐる

蔣の行政院長就任
東亞と支那の安定を阻害する
—軍中央部の見解—

【東京國通】蔣介石氏の行政院長就任說につき陸軍中央部には未だ情報はないが大體左の意向を有してゐる

蔣介石氏が行政院長に就任するとせば我方は先づ氏の對日方針に重大關心をもつものである、萬一擬裝的親日とせば日支提携に日本が最後的失望をする時であるとせば純眞なる親日策を取るとせば從來の經緯を放棄して日本が全ての方面に支那を援助する時である、我方に傳へられる情報によれば蔣介石氏の心中は擬裝的親日に向ふ傾向が多分にありと認められる、かゝる情勢で蔣介石氏が行政院長に就任しても日支間の妖雲は依然一掃されず東亞の平和は支那と共に何日安定するともみられず東亞民衆の福祉は求められぬと斷言する

華北の時局は益々困難にして才な自分の收拾し得ざる狀態にあり、冀察、綏靖

新政府外交處長監禁さる
反宋通電は僞物

【天津廿九日發國通】冀東防共自治委員會外交處長崔賓氏が防共自治に對し反宋電を出し蹤跡を晦ましたと傳へられてゐるが、右は北平に於て中央系人物の爲監禁され脅迫された上反對通電を出した事が略々明瞭となつた

松井大將
南京行中止

【上海卅日發國通】松井大將は南京行を取止め卅日帛帆の秩父丸で當地發歸國の途に上つた

内外硫安協定
正式調印

【東京國通】內外硫安協定は字句の修正を終り廿九日午後四時丸の內アーレンス商會で正式調印を了した、因みに右協定內容は既報の如く協定期間一ヶ年、輸入十二萬五千噸輸出六萬噸である

北鐵物資代償
ソ聯浚渫船を注文

【東京國通】ソヴエート政府より北鐵代償物資の一部として今回更に六トン型浚渫船一隻五百トン型泥運び船二隻、合計船價百萬圓を明年末渡しで浦賀ドックに注文して來た

ソマス條約を無視する外その眞意は徒らに條約問題を遷延せんとの底意に出づるものとして我權益保全上より嚴然たる態度を持して臨む方針である

人事往來

▲呂榮寰氏(民政部大臣)二十九日午後歸京
▲佐藤藏氏(海軍豫備中將)同來京
▲應中將(國都憲兵司令官)同歸京
▲栗原彥三郎氏(代議士)同來京
▲友澤鼎氏(岡山醫師)二十九日午後東京ヤマトホテル
▲城慶次氏(大連銀行員)同
▲成富道正氏(東京實業家)同
▲橫谷侑二氏(大連會社員)同
▲宇田一氏(奉天高等農業學校長)同
▲原田瓊生氏(岡山會社員)同
▲白井常八氏(展子山土木請負業)同名古屋ホテル
▲友谷驛雄氏(大阪藥劑師)同
▲太田殖穗氏(大阪商業)同
▲田村儀一郎氏(同)同
▲南角長英氏(航空兵中佐)同
▲宮崎吉利氏(大連三井物產會社員)同
▲若井三子雄氏(航空會社員)同
▲若柳吉章郎氏(京都舞踊師匠)同
▲染谷保藏氏(盛京時報社長本社代表)三十日朝發歸奉
▲奧平廣敏氏(ハルビン貿易所長)二十九日午前來京國都ホテル
▲瀧谷源四郎氏(同支配人)同
▲利行睦生氏(西安炭坑理事)同
▲山本熊太郎氏(同)同
▲大瀨正一氏(同)同
▲津谷光利氏(會社員)同
▲神田計司氏(北滿洲產業研究所)同
▲佐藤博氏(日本電氣)同午後來京同

最後の切札八枚
(合作) 大林梅子 若水絹子 … 飯田蝶子 …

=女?女?女?= 飯田蝶子作
11……誤解(十一)

『よく世間で、女を欺して泣かせて平然としてゐる奴を見ると、私にさはつて仕樣がないんですよ。それは、元々男の甘言なんかに乘せられる女の方にも罪はあるが、要するに、男の表面だけを見て、深く、內面と云ふものに立入らないから不可ないと思ふんです。蟲も殺さないやうな溫和しさうな男が、婦女誘拐の常習犯だつたり、さうでなければ何とか云ふ尺八の先生みたいに結婚詐欺をはたらいたり、兎に角、表面ばかり見てゐたのぢや判りませんよ。顏は、さほどでなくても、實は、純情そのものゝやうなやさしい心の持主だつてありますからね。よく聞くことですが、人は見かけに依らぬものと云ふのが其の事ですよ。兎に角、もう少しこれからの女性は、男を見る眼と云ふのを養つて欲しいですね……』

昌造は、こゝぞとばかりに、自分の理論であるところの中味主義を一くさり述べ立てた。彼が、斯うして述べ立てるところを、簡短に說明すると、飛田昌造は、この通り男振りはあまりよくないが、中味は、實に、凜々しいばかりの純情な持主である。

こゝろある女性は、斯る男を選んでこそ、生涯の幸福となるのだ。どうです千滿子さん、貴女は、心を動かして吳れないのですか?……と、云つたやうな氣持ちで述べたのだつた。

千滿子は、昌造の話を、笑ひながら面白さうに訊いてゐたが、

『飛田さん。貴下は、何時もは默つてゐらつしやるけど隨分、雄辯家ですわ。あたし驚いちやつた』

昌造は、微笑を見せて、

『いやはや、千滿子さんも見かけに依らず、人が惡いんですねえ。恐れ入つちまふなア……』

昌造は、內心を見透かされたやうな氣まづさを、笑ひに紛らして斯う云つた。

『あら、だつて飛田さんの仰有ること訊いてると面白いんですもの、まるで、婦人雜誌の記事にある、「如何にして、男性を選ぶべきか?」つて云つたやうな意味のことばかり仰有るから……』

『オヤ、オヤ。婦人雜誌の記事にされてしまつたんですか。心細いなア……』

昌造は、わざと顏を強く眞似をした。

彼女は、却つて巧妙だつた。昌造には、千滿子が、十七八の小娘とは思へない程だつた。

昌造が、肝腎のところまで持つて行かうとすると、巧に、身をかはしてしまふところは、既に、男のために一苦勞してゐる者としか思へないほどであつた。

だから、昌造として、一步前進しやうとすると、二步撃退されてしまふと云ふ形であつた。だが、こんな事で平凡ばつてしまふやうでは駄目だ。

俗に、一押し二押しと云ふことがある。モウ、一息、押して見てやらうと云ふ氣になつた時、千滿子は、立上つて、廊下へ出やうとしたので、昌造は、あはてゝ呼び止めると

『ネエ、千滿子さん。假に、貴女のことを眞面目な氣持ちで愛してゐる男があるとしたら、貴女は、どうしますか?……』

云つてから、自分ながら、まづい言ひ方だと氣がついた。すると

『まあ、そんな問題?』

と、千滿子は、詰らないと云つたやうに笑ひながら、

『そりや、直接、ぶつかつて見た上でなければ、解りやうがありませんワ』

と、云つた。

われ等の護り新入營の勇士達

あす晴れの國都入り

全市擧つて出迎へませう

南嶺板花部隊に新入營する新京の護りの勇士〇〇〇名は明午後三時十分着臨時軍用列車で輸送指揮官秋田中佐指揮の下に晴れの新京入りをすることになつた、地方事務所では出來るだけ盛んに出迎へるべく準備中で當日は全市民擧つて出迎へられたいとのことである

人倫にもとつた運轉手に

懲役一年二ケ月

公判中途で傍聽禁止

本籍岐阜縣武儀郡下牧村片知千下一八六新京露月町二丁目五番地新京驛連結方藤田清司（二九）にかゝる猥褻並に竊盗罪の公判は卅日午前十時から總領事館裁判所で花輪裁判長係、下田檢事々務取扱立會で開廷、裁判長は型の如く被告の身分調べについで事實審理に入り、被告が同家四疊半に同居させてゐた關東軍司令部監理部自動車運轉手堀坂竹治（二五）＝假名＝の內縁の妻野崎カヅ子（二一）＝假名＝が昨年二月二十二日午前五時ごろ獨りで就寢中を奇貨としシズ子の寢床に入り右手でシズ子を抱きしめよからぬ行爲に出で間一發と言ふところに入り裁判長は風俗を害するおそれあるものと認め傍聽禁止を命じた、審理の結果檢事々務取扱は被告は人道上許すべからざるものとて嚴しい論告をなし懲役一年三ケ月を求刑した、閉廷十一時、判決言渡しは同日午後

協和會長春縣聯

けふ第二日

滿洲國協和會長春縣聯合協議會第二日はけさ九時から公會堂で開催、回　詔書捧讀ののち各分會代表の左記提案事項の說明、討議を行つた

一、會自體に關する事項

イ、協和俱樂部設立の件

ロ、協和學校設立の件

ハ、會の工作と官憲の指導に關する件

二、會役員に關する件

二、行政に關する事項

イ、防水堤建造の件

ロ、新縣設置の件

ハ、郵政に關する件

ニ、防水に關する件

ホ、行政に關する件

ヘ、郵便遞送に關する件

なほ正午休憩午後續行した

畑山部隊

原隊へ凱旋

東滿の匪賊討伐に半歲に亘つて出動中であつた畑山部隊〇〇名は輝く武勳を殘して今朝五時五十分着列車で新京に到着、同十時十分發臨時列車で泰安の原隊に凱旋した、なほ同列車最前部には討匪中敵彈に殪れた故上等兵渡邊正文氏以下四體の遺骨が戰友に護られて安置されてあつた

西廣場校

創立十周年

けふ第二日

西廣場小學校創立十周年記念行事第二日目はけふ午前九時から全校兒童のため音樂會が催され午後一時から三時半まては父兄のために同樣音樂會が催され非常に盛會であつた

街の話題

主要尋常高等小學校施設研究會

滿鐵主要尋常高等小學校の學校施設研究會は三十日午前九時から室町小學校で開催、出席者は大連、奉天、安東、撫順その他二十餘校の校長、次席訓導等二十六名、各種學校施設問題について協議した

大正寺成道接心會

明十二月一日より八日朝禮迄毎朝六時より七時迄、晚勤四時半より五時半迄時に坐禪勤經し大恩教主釋尊吾人の爲且つ有情非情草木國土悉皆成佛と御宣言大誓願し給ひ一切衆生攝取不捨の絕大の御慈悲心を追憶すると共に身心國土の內外の煩惱を伐斷し現實の生活然も一大非常時と叫べる時先づ以て自己の本性を認識し脚下を照觀し日々是れ好日の活三昧と時正に嚴寒然れども天行は健なり君子は以て自彊熄まず大精進の氣を呼應せられ善男善女各位の御參詣を至禱する者なり尙ほ特別の行事として十二月一日と八日（日曜日）は十二時より一時迄日中接心勤法を修行に付き御家族共に御參拜御接心あらん事を大願す

村田滿日社長令孃のおめでた

滿洲日日新聞社長村田懿麿氏長女綾子（二三）さんは滿洲技術協會長具瀨謹吾氏夫妻、恩賞局長藤山一雄氏夫妻の媒酌により監察院監察官武田嘉一（二八）君と婚約整ひ來る五日午後三時新京神社で神前結婚式を擧行する因に新郎は小樽商業を經て商大に學び在學中辯護士試驗に合格した秀才若手監察官として敏腕を振ひつゝある人、新婦は大連神明高女出の才媛である

日本メソヂスト新京教會集會

十二月一日午前十時半於記念公會堂「信仰生活三大特質」大友牧師

新京日本基督教會

一、日曜學校　自午前九時

二、朝拜　自午前十時十分

「ロマ書研究」吉川牧師

三、夕拜　自午後七時「パウロのエペソ教會建設」吉川牧師

御出席歡迎

あす（一日）

△新京青年學校女子部開設

△公園スケートリンク開き午後一時

△年賀郵便切手賣出し

今晚の主なる放送番組

▲七・〇〇レコード「獨唱とピアノ」（東京）▲七・一〇浪花節劇少松嵐（東京）東家樂遊外

けふの銀相場

國幣對金票　一〇〇圓〇〇〇

鈔票對金票　一〇圓二〇〇

國幣對鈔票　—

現大洋對鈔票　—

電々會社も乘出す

歲末年始 虛禮廢止運動

贈答、廻禮、年賀狀交換等廢止

電々會社に於ては現下の非常時に鑑み社員は努めて輕佻浮華の弊風を排し質實剛健の氣風を涵養し協力一致、緊張事に處し社業に邁進すべし、と三十日附井上總務部長名を以て社內一般に訓示し、同時に來る年末年始に於ける虛禮の廢止に關し其の勵行方を七千社員に訓示するところがあつた

一、社員相互間に於ける年末年首の物品贈答を爲さゞること

二、社員相互間の年賀廻禮を廢し新年式又は祝賀會等に出席して之に代ふること

三、社員相互間の年賀狀交換は之を廢止すること

山內總裁巡視

山內電々總裁は十二月二日新京發齊々哈爾管理局管內、哈爾濱管理局管內を巡視し五日歸京の豫定

東條司令官歸京

熱河省方面の警務關係視察中の東條憲兵隊司令官は三十日午後五時半飛行機にて新京歸着の豫定である

憲兵の除隊式

新京憲兵隊本部では三十日午前十時より工藤特務曹長以下除隊兵十三名に對する除隊式を擧行したが、本年度における全滿憲兵隊の除隊兵は全員〇〇〇名に達し大部分は滿洲國警務司入りをなす筈である

高橋子離京

滯京中だつた滿洲化學工業社長高橋是賢子、右近嗣常務一行は三十日前九時離京した

宮澤部長來京

宮澤滿鐵地方部長は三十日午前八時五十分來京、同日午後二時發南行した

引張り凧の水上軍

【東京國通】水上日本の精華漸く各國間に高く喧傳されつつある折柄明年のオリムピック大會に出場する日本水上軍の歸途を擁し自國に招聘せんとして直接或は外務省を通じて聯盟に申込みのあつた國々は未だオリムピック大會に九ケ月を餘す現在既にノルウエー、スイス、スペイン、フランス、モロッコ、チュニス、ブラジル、ニュージーランドの八ケ國に及んで居るといふ盛大さであり今後更に多くを加へて行くことが豫想されてゐる、日本水上聯盟では未だ日本オリムピック代表一行の日程が確定せざる爲各希望國に對しては單に考慮する旨答へて居るが日程確定次第應じ得る招聘に對しては應諾の通知をなすこととなつた

組んづほぐれつ匪賊を捕へる

大經路署員の活動に凱歌

口を割らぬ手強さ

新京特別市內の匪賊跳梁につき首都警察廳では管下各署と連絡をとり零下十餘度の酷寒を冒し連日連夜市內の大檢索を行ひ徹底的掃蕩を期してゐるが二十九日午後五時半頃大經路神谷司法主任の指揮する一隊が有力匪二名を捕へモーゼル一號拳銃一挺と彈丸十七發を押收した＝二十九日午後五時半頃大經路警察署神谷司法主任の

指揮

する一隊が特別市永春路和記阿片零賣所の檢索をなし尹桂山巡官が同家二階に馳け上ると擧動不審の男がゐるので誰何すると矢庭にかくし持ちたるモーゼル一號拳銃を擬し猛然と躍ひかゝりこゝに兩名は上になり下になり大格鬪の末漸くにして逮捕續いて階下の一室で一味の一人を逮捕凱歌を奏して本署に引致嚴重取調べると本籍河北省生れ住所不定無職高登雲（三三）同趙海山（二九）で兩名は峻烈なる取調べに對し犯行については一言も發せず係官を手古摺らせてゐるが

前後

の情より推して相當有力なるものと睨み引續き嚴重取調べをつゞけてゐる、なほ所持のモーゼル一號拳銃と彈丸十七發を押收した

犬を手馴づけ強盜に押入る

棍棒所持の四人組

二十九日午後五時三十分頃東站元北鐵從業員對某方に四人組棍棒所持の強盜が押し入り家人を麻繩で縛しあげ家內隈なくかきまはしてゐるうち縛られた家人が『馬賊々々』と大聲を發したので附近の者が馳けつけ賊は一物をも得ずして逃走した、なほ前後の事情を見るに賊は劉が過般北鐵讓渡の際多額の退職金を貰つたことをかぎつけ數日前より同家附近の模樣を調べ劉の家に飼つてゐた猛犬を手なづけて二日程前に挨殺し二十九日いよ〳〵押し入つたもので國出により警務段では直ちに非常線を張り犯人嚴探中

あすいよくスケート場開き

新京體育聯盟滑氷部が新設した西公園トラック內のスケートリンク開きは一日午後一時から部員出席し野村社會主事の開會の挨拶について堺田、田中兩幹事によつて華やかな模範競技が行はれ終つて一般の無料開放、種々の競技が行はれるので盛況を豫想されてゐる

特別市の健康週間

七日に寶探し

新京特別市第四回健康週間は二日から擧行する、第一日は淸潔日、第二日は體育日、第三日は防病日、第四日は營養日、第五日は休養日、第六日は戶外日と定め、七日午後一時から大同公園內で寶探しの余興があり、その間西四道街龍春電影院で衞生講演またラヂオ放送などあるはず

民間散在銃器

一萬二千挺を回收

＝寬甸縣下の治安工作＝

【安東國通】寬甸縣下に於ける治安特別工作實施に伴ひ民間散在銃器の徹底的回收が行はれ、今日までに既に洋砲、拳銃一萬二千挺を回收し、これを治安維持會に送るため廿六日第一回發送分として四千二百挺の銃器が高瀨舟十隻に滿載されて安東へ送られて來た、殘餘の分も引續き發送される筈である

夫婦連れのお目見得詐欺

本籍鹿兒島縣始良郡福山町大廻八三一生れ住所不定無職田中榮之助（三二）は昭和九年十二月二十日內縁の妻田中ミネ（二四）を鞍山飲食店元錄こと古賀方に前借五十圓で女中として住み込ませその翌日二人手に手をとつて逃走爾來鞍山署の手配にて犯人搜查中のところ二十九日午後七時頃市內大和通り新和旅館に潛伏してゐる田中榮之助を新京署員が逮捕した、なほ田中ミネは熱河にゐる模樣である

武重巡査奇特

新京署武重巡査は故愛孃の忌明に際し、三十日歲末同情資金に金三十圓を寄附した

故江崎上等兵けふ告別式

去る二十八日新京衞戍病院で病歿した西村部隊故江崎元一上等兵の告別式は卅日午後三時から西本願寺で執行された

恩賜普濟會施療に地方民衆の感激

天使の訪れの如くに歡迎

大典記念の御下賜金百萬圓を基金に創立せる恩賜財團普濟會は第一回の事業として先般四ケ班の施療班を組織し地方民の施療旁々王道主義の普及を圖るべく熱河地區、奉吉地區、濱江地區、龍江地區の四ケ地區に向つたが、最近本部に到着せる報告に依れば各班共豫期以上の成功を收め地方民の感謝の的となつてゐる、即ち施療班は一ケ所に四、五日滯在の上一日平均百五十名の患者を診察し一名に付十日分の施藥をなすを常としてゐるが、罹病者は遠近各地より殺到し一行を天使の訪れの如く歡迎するばかりでなく醫師の說く王道國家の精神に今更乍ら感激してゐるとのことである、尙同班は十二月末迄巡回施療を續ける豫定である

橋

寫眞は目下工事中のサンフランシスコと對岸のオフタランドを結ぶ世界最長の金門〔橋〕……岸の橋塔、下を通航するのは我太平洋丸でこ〔れ〕の大きさも想像されやう

ゆふべキャピタルへ行つたら上野さんが歸つて來、孃ちやんがみんなに愛嬌を振りまいてゐた▲あすから滿三周年記念で賑ふだらう▲モンテカルロ、三日開館と聞いたが、又遲れるとかの噂もある、ダンサー五十人揃つたか知ら？▲大連へはベティ・稻田が來てうたつてゐる、新京のファンも向上しつゝある—

明日の天氣　南東の風曇雲模樣

日の出　午前六時五十二分

日の入　午後四時　二分

月の出　午前十時五十三分

月の入　午後九時　十四分

けふの氣溫　最高零下　二度

最低零下十二度五

演藝

日本語版撤廢
P・C・L 最初の方針を變更して
洋畫殘部を日本版に

P・C・Lが東寶との提携により直輸入した十一本の歐洲映畫は全部日本語版として發表する意圖の下に去る十月十一日より日本劇場に於て封切つた「キートンの爆彈成金」を振り出しに引きつづき「ヴエルダン」「母性の秘密」「ウイリアム・テル」を日本語版として公開したが之に對する觀客の態度は甚だ芳しからざるものがあり外國映畫特に劇映畫の日本語版製作の是非並びにその將來性に就き、肯否二派に分かれて漸く喧しい議論が交はされるやうになつたが未だ確乎たる結論には至らざるも、大體に於て否定的傾向が濃厚である。茲に於てP・C・Lでは最初の方針を捨て今後は從來通り日本版として公開する方針を採るに至つた。斯くしてP・C・Lに於ける左記未封切七作品は全部スーパーインポーズされる

「ノクターン」、「ベア・ギュント」、「巴里の唄」「ムジーク・イム・ブルート」、「白き王者」「若き日」、「プロシヤの旋風」

市民音樂會の演奏會開催
今夕公會堂

新京市民によき音樂を提供するといふ目的の下に一部好樂ファンの手によつて結成されんとしてゐる新京市民音樂會ではその發會に先立つて同音樂會準備會の名をもつて今夕七時より記念公會堂において演奏會を開催することになつた

メムバーは同準備會々員三十餘名に特別出演者として箏曲、童謠、舞踊等に多數の贊助者を得て約六十餘名に亘る華やかな顔觸れである、管絃樂の編成は第一ヴァイオリン六、第二ヴァイオリン六、ヴイオラ二、チエロ三、コントラバス、フリュート各一、クラリオネツト二、トラムペツト二、トロムボン、ドラム、ピアノ各一よりなり、プログラムは管絃樂四曲、童謠八曲絃樂四重奏二曲、其他和洋合奏、舞踊等數組が加へられた充實したものである新京の音樂分野における劃期的たる要望に大きく報ゆるものがあらうと、地元最初のこの演奏會の成果には期待されるものがある

プログラム

―第一部―

1、管絃樂
イ、序曲詩人と農夫(ズッペ曲)
ロ、圓舞曲カルメンシルヴァ(イワノヴィッチ曲)
2、童謠(齊唱)
イ、急ぎの御用
ロ、はまに
ハ、雪
ニ、寢る時起きる時
3、絃樂四重奏 作曲十九番(ハイドン曲)
4、舞踊
イ、おぼろ夜
ロ、小島の歌
5、和洋混成管絃樂 春信幻想曲(笠森お仙)

―第二部―

1、絃樂合奏 セレナーデ(モツアルト曲)
2、箏曲合奏 遠砧(宮城道雄曲)
3、絃樂四重奏
イ、アンダンテ『遺作ニ短調絃樂四重奏(死と少女より)』(シューベルト曲)
ロ、ミニヨンのガボット トーマス曲
4、童謠(獨唱) 河原地佐登美
イ、お月さん
ロ、わたしたち(滿洲唱歌)
ハ、娘々祭(滿洲唱歌)
ニ、汽車(文部省唱歌)
伴奏 管絃樂(酒井義雄編曲)
5、管絃樂
イ、軍隊行進曲(シューベルト曲)
ロ、歌劇マルタ拔粹(トバニー編曲)

帝都キネマの臨時興行中止

帝都キネマでは第三回臨時興行として新興「啼く白鳥」千惠プロ「白牡丹」の二本を封切る豫定であつたが、成績不振に鑑みて再開館まで臨時興行は一切行はない事になつた然して同プロはその儘開館興行に持つてゆく豫定であると言はれてゐるが確定してはゐない、開館披露興行は四月開館時と同樣一日目を招待日、二日、三日目を一般無料開放として三日間に亘つて行はれる筈で、尚再開館後の歳末興行としては休館以前に上映した洋畫プロの再上映が豫定されており「男の世界」「ターザンの復讐」「外人部隊」「商船テナシチイ」等があげられる模樣である

「せめて今宵」を英語版に

蒲田の島津保次郎監督が田中絹代、上原謙、佐分利信主演で製作中の全發聲「せめて今宵を」は十一月第二週封切と決つたが蒲田では同映畫を海外に輸出することになり目下英語版を製作中で完成次第歐米へ向けて輸出し華華しく外畫と一戰を交へようとある

照明技師にも許可制度

警視廳保安部では劇場及映畫常設館に於ける照明を扱ふものに對して今後認可制度を設けることになり目下之が取締規則を立案中である

映画 「東京の宿」
―松竹蒲田―

この作品はこれまでの小津の喜八つあんものに較べると大分趣きが違ふ、低徊する詩情豐かな卑俗趣味の中で、さした人情の美しさと微笑しさが醸し出されてゐた情景はこゝでは見受けられず、これに代つてガスタンクのある廣場と、工場地帶の煤煙に煙ぶつた裏町の風景があり、二人の子供を連れたうらぶれた喜八つあんと、これも一人の女の兒を連れた仕事のない女おたかの姿が登場する、そして、おたかに對する喜八つあんの戀情が後半の主軸となつて、喜八つあんはこの女のために泥棒の罪を犯すのであるが、女を救ふことによつて大きな滿足を心の糧とした喜八つあんは、マーチ風な音樂に伴奏されて潔よく自首して出で、―そして一ッの魂がすくはれました」といふ結末になるのである。例によつて、これが小津ばりの型に嵌められてゐる、監督手法から、畫面の構圖から、演技指導から、小道具に至るまで良心的に凝り拔いてある、然しながら、この作品の主調には大きな誤謬が犯されてゐるやうである、固く冷やかな現實(生活)描寫の意圖になつた前半が、極めてありきたりな男の悲劇に墮して了つた後半に對して、大變に遊離した反逆を企てゝ了つてゐるからである、隨つて結果から見て、前半がまことに空々しいものとなつて頭に賤るし、後半の拙劣さが氣まづい醜萍となつてすつきりしない、甘いと言へば「甘く」、妥協と言へば少しく大き過ぎる犧牲である。これは主として原作者池田忠雄の責任かと思はれる。從來の喜八つあんものゝ型から、少しでも出やうとして失策つた態である、喜八つあんにもかゝあやんにも昔の魂がないのでこれらの人達の持つてゐた詩情や感傷や諧謔が、やつぱり懐しいものと思はれて來る。部分的には風呂敷包みを中心にした兄弟の扱ひ方が面白かつた、藤松孝行は良く出來てゐた、一本道で兄貴を見詰めて立つてゐるポーズは良かつた。聊か喰ひ足りぬが、久方振りの小津の作品として高級ファンには檢討すべきものがあらう。(長春座上映中)N生

追分け三五郎

日活太秦發聲、辻吉郎の監督する作品で黒川彌太郎と花井蘭子が主演する、清水の次郎長十一番斬りを取扱つたもので瀧澤虎造が特別口演してゐる、浪曲ファンには見逃し難いものであり、黒川彌太郎の風格にもいよいよ期待が持てゝ來ると言つた一篇、脚色は小磯夏男、助演者は鳥羽陽之助、市川小文治等(新京キネマ上映中)

藤井貢の澤正研究

東京發聲「燃えろ!魂」で

東京發聲春の豪華版、八田尙之原作脚色「燃えろ!魂」は重宗務監督、藤井、大日方、逢初、市川等に諸口十九特別出演で近く撮影開始するが重宗監督外一同の意氣込みは非常なもので藤井は澤正のレコードを買ひ込み澤正ばりの台詞研究に大童で又ロケーション等も遠く北海道までも赴くことになつてゐると

撮影所だより

△日活山中貞雄監督は六日から次回作大佛次郎原作「大久保彦左衛門」のシナリオ執筆に着手したが、「從來の彦左、太助ものより一歩前進したものを撮つて見たいと思つてゐます」と自信のある處を見せた

△伊藤監督「江戸みやげ子守唄」に太吉の役を演る子役田中邦彦君(六歳)は同じ第一映畫スター寺島貢の愛息で活躍を期待されてゐる

△寛壽郎の正月作品は吉例により十八番もの右門捕物帖「晴れ晴れ五十三次」と題名決定、竹井諒執筆のシナリオも脱稿したので藤田潤一監督で近く着手する

△再生映畫流行の波に乘つて大阪キネマでは今回かつて好評を博した岡田靜江主演「奈々子の裁判」をトーキー化して提供する、この再發指揮には仁科熊彦監督が當つてゐる

△大作「感情山脈」を準備中の清水宏監督は、こゝに亦五ケ年來その映畫化について構想を練つてゐた川端康成氏の短篇「有難う」より取材、源尊彦が脚本を書き下してオールトーキー「有りがとうさん」を撮影開始することになつた、キャメラ青木勇、決定スターは上原謙、桑野通子、築地まゆみ等

雜音

帝都キネマ、公會堂の臨時興行を斷念す「けふ日の新京のお客さんは目が肥えて怪しげなる設備では喰ひついて來ません」と言つてゐる、頑味すべき體驗談ではあらう▲お客さんより贅せる方が威張つてゐた時代がたつたこの間迄あつたことを思ふと新京の映畫界も大變な改革をとげたものではある▲館内のお客さんを大きな聲を張りあげて呼び出すのは鑑賞の妨げである、長春座では漸く照明箱を設備した、まだこんなことを言はねばならんのだから全く笑ひ事である、新京キネマでも早く設備して貰はねばなるまい▲小太夫の前人氣沸く、映畫だけに馴されたといふより惠まれない好劇ファンの要望の現はれであらうがにしても早く何んとかいゝ設備が利用されて欲しいものである

今日の演藝街

△新京キネマ―二日まで、藤非貢、逢初夢子、市川春代の「大學を出た若旦那」黒川彌太郎の「追分け三五郎」トム・キーン、カレー・モーレーの「麥の秋」

△長春座―二日まで、阪本武、飯田蝶子、岡田嘉子の「東京の宿」、市川右太衛門の「地獄囃子」サリー・ブレーン、チャールズ・スタレットの「流線型超特急」

△公會堂―新京市民音樂會主催「音樂演奏會」

居住消息

▲渡邊晃氏(廣島縣)曙町四丁目一番地へ
▲長谷川 氏(東京府)綏芬河から山吹町二丁目九號ノ二へ
▲濱嗣常太郎氏(佐賀縣)大連から櫻木寮へ
▲森永康氏(福岡縣)鐵道西三宅牧場へ
▲厚地法光氏(鹿兒島縣)大連からビューローへ

轉居

▲水落博氏 常盤町から菊水町四丁目三號ノ四へ
▲畑山幸太郎氏 室町から和泉町二丁目四十七番地へ
▲峡泉末吉氏 花園町から和泉町二丁目七十三號へ
▲大川武七氏 同上
▲神宮廣次氏 同上
▲萬谷八十八氏 大和町から和原町白山寮へ

出生

▲陶山幹夫氏(常盤町三丁目十三號ノ七)長男尙生さん二十三日出生
▲江澤父三氏(中央通り廿三番地)次男秀夫さん十八日出生

十二月一日 日曜 舊十一月六日 辛亥 佛滅 建 昴宿

●一白の人 躊躇せず目的に進まるべし大事をも通達する 丙と庚と辛が吉
●二黒の人 乘り氣となりて手を引き難き破目となる日 庚と壬と癸が吉
●三碧の人 内外の交りを深かめ家道の榮達を期すべし 乙と庚と辛が吉
●四緑の人 輕卒に物事を處理し損害を誘發する不安日 乙と辰と庚が吉
●五黄の人 物事遲滯勝ちなる日緊張して事を處すべし 壬と子と癸が吉
●六白の人 希望のみ大にして實力之れに伴はず後悔す 甲と丁と未が吉
●七赤の人 飽觸多くして窮乏に陷る凶惡の日病難注意 丁と未と庚が吉
●八白の人 引くに引かれぬ憂き目を見る日失敗累積す 卯と庚と丑が吉
●九紫の人 大望を抱きされば安全定業に依り利得多し 甲と乙と丁が吉

大豆市場としての歐洲と英國の油脂界（下）

他の種子との關係

アメリカ大豆の進出、國內栽培の奬勵、輸入稅の賦課等何れも滿洲大豆輸出に取つて充分考慮すべき問題であるが、更らに一層根本的なものとして大豆以外の油脂原料との競爭問題がある加工工業の內でも油脂工業程各種の原料を自由に選擇利用し得るものは少い、油脂工業に於て使用される原料は植物性、動物性油脂に亘り頗る數が多いが、此の內亞麻仁油が專ら塗料及びリノリユウム原料として利用される以外は、何れも技術上經濟上同等無差別に取扱はれて居る、從つて油脂工業に於ては價額、數量其他各種の事情に應じて油脂に對する需要が容易に變化する、これに伴はれて油脂製造の原料となる種子類に對する需要も絕えず變化する、また專ら飼料或ひは肥料として利用される豆粕類でも他の飼料及び肥料類の生產、農產物の生產狀態は勿論他の種子粕の競爭によつて響影される

これを本年一―九月間に於るイギリスの油脂原料輸入に就いて見ても、大豆の輸入が著しく減少してゐるのに反し、他の種子類の輸入何れも增加を示してゐる、殊に注意を要するのは大豆を除く他の種子類が殆んど英帝國內內地から輸入されてゐる事で、オツタワ協定に基く外國產品亞麻仁に對する從價一割の輸入稅賦課や前記の大豆關稅新設など何れも英帝國品に對する保護政策に外ならぬ

イギリスの種子類輸入（單位噸）

	本年一―九月	昨年同期
大豆	二二、三九九	一四一、二九六
コプラ	七七、二九七	七一、一九五
落花生	一一三、一八一	八〇、九二一
椰子實	一二〇、一三〇	九六、三五五
鯨油	一二五、三三三	八七、五八六
棉實	[illegible]	[illegible]
亞麻仁	[illegible]	[illegible]

市場の前途如何

最後に油脂市場を概觀するに昨年度に於る市況の回復は相當著るしいものがあつた、これまで油脂市場は決して好調と云ふ方ではなく、殊に各國の天然バタ生產奬勵による人造バタ工業の不振に影響される所が少くなかつた、昨年度に於る市況の見直しも消費の增加と言ふよりは、寧ろ供給の不足に基く、即ち世界的旱魃の影響を受けて飼料用及び食料用作物の生產は著しく減少し、亞麻仁の收穫高の如き過去五ヶ年平均實收高の半分以下となつたのである、また飼料の生產減少は天然畜產品の生產減退となつて油脂工業に幸ひした更らに最近油脂原料として進出著しい鯨油界に於て、ノルウエー政府が鯨油資源維持の爲め捕鯨期を四ヶ月に限つたことも油脂市場好況に拍車を加へる結果となつたのである、而して油脂市場が今一段の好轉を示す爲めには消費の增大に俟つ所が多い

滿洲拓殖　創立事務進捗

既報、日本內地人移民を取扱ふ滿洲拓殖株式會社の設立準備事務は市內中央通東亞產業協會內に於て民政部國信事務官を委員長に着々進められてゐるが、創立總會は十二月中に開かれる豫定で遲くとも十二月初旬迄には會社法も出來創立委員會並に社幹部の顏觸れも決定するものとみられる

十一月中に於ける日用品小賣値段
豆、麥、酒類、清涼飲料は騰貴

十一月廿五日現在迄の新京に於ける日用品小賣値段は先月に比して大差はないが豆麥類及酒類清涼飲料は幾分騰つてゐる、主なる日用品の物價は左の如くである

品名	單位	値段
滿洲產白米	一叺	七、六〇
〃糯米	一升	三五
元山產大豆	〃	四〇
小豆	〃	四八
白菜	百匁	五
玉葱	〃	七
馬鈴薯	〃	四
大根	〃	四
麥粉	〃	八
茶 正喜撰特上	一斤	一、四〇
〃 川柳上	〃	[illegible]
〃 番茶並	〃	[illegible]
紅茶	一封度	[illegible]
清酒	一升	二八〇
ビール（サッポロ）	一本	四〇
葡萄酒	〃	一八〇
サイダー	〃	二三
滿洲產	〃	一七
醬油 キッコーマン	一斗	[illegible]
大連產	〃	四七〇
奉天產	〃	四五〇
鹽	一瓶	六五
酢	一合	[illegible]
ソース	〃	[illegible]
砂糖 三谷白	一斤	[illegible]
〃 中白	〃	[illegible]
角糖	一封度	[illegible]
鰹節	百匁	[illegible]
牛肉	〃	[illegible]
豚肉	〃	[illegible]
鷄肉	〃	[illegible]
味噌 內地產	百匁	[illegible]
〃 滿洲產	〃	[illegible]
素麵	〃	[illegible]
澤庵 內地產	〃	[illegible]
〃 滿洲產	〃	[illegible]
足袋	一足	[illegible]
モスリン	一尺	[illegible]
フトン綿	一貫	[illegible]
齒磨	一袋	[illegible]
ポマード	一個	[illegible]
クラブ白粉	〃	[illegible]
クレート	〃	[illegible]
木炭	一俵	二四〇
薪	一把	四〇

黃河洪水で一帶全く疲弊

支那黃河一帶は本年大洪水に見舞れその被害甚大で爾今寒氣が加はると共に數千萬の住民は飢餓と寒氣に堪へ兼ねて各方面に避難する者多くなり殊に山東及北部甘肅一面は面積三千方哩に亘り目下浸水中で來春の播種も不可能のため水害に加へて大飢饉來が憂へられてゐる

灤河工事延期は
冀東新政府確認の一例

【北平にて、金久保特派員二十九日發】北寧鐵路局管下灤河改築工事はかねてより二百萬圓の豫算を以て計畫され居り十二月一日起工式擧行の筈であつたが、目下南京滯在中の殷同氏よりこれを無期延期する旨通報があつた、右は冀東自治委員會の領域下に在り現在未だ同委員會による接收は行つてゐない、起工式を南京側が突如延期したことはまさに冀東自治委員會の勢力を確認した證據とも觀察される

滿洲經濟夜話（43）

殆んど全支埋藏量の半分　北支石炭の重要性　その日本との關係など

そして明後夕刊からは「一九三五年經濟回顧」を書く積りである）

×　×

滿洲經濟の發達史を側面から眺めて行つた私の筆は、北支の情勢の變化につれて、まだ北支經濟の領域を漁りつゝある。こゝには、北支の石炭について書く。

×　×

石炭は北支の重要な資源の一つである。支那の石炭埋藏量については種々の說があるが、一九二九年胡、翁兩氏調查の數では支那全省合せて二千六百二十九億九千七百萬トンとなつてゐる。そしてその約半分、千三百十八億三千五百萬トンまでが北支の山西省と河北、山東兩省にあると推定されてゐるのである。日本の石炭埋藏量は、昭和七年商工省の調查では百六十六億九千萬トンである。

×　×

中にも山西省の石炭は、一省だけで一千二百七十一億一千五百萬トンといふ巨額である。これだけで支那全省の半分近くを占めてゐる。しかも山東、河北兩省の炭田は大體開發されてゐるのに、山西省は殆んど處女鑛區なのである現在はたゞ小規模な小井式炭鑛が多數あるばかりで、近代樣式による炭鑛は二、三しかない。なほ又、炭質が非常によいことを注意していい。

×　×

われ〳〵は北支の石炭の今後、特にその日本との關係について考ふべきであらう。若し北支の石炭開發が、日本の資本の下に行はれることになれば、それによつて將來支那本土に外國と競爭產業が起つた場合、これを抑へることが出來よう。大局から見て、北支の石炭は重要である。

（一言おことはりして置きたいと思ふ。本稿はまだはじめの豫定を終つてゐないのであるが、都合により本回限り暫らく休載することにする。）

土建ニュース

決定工事 ●新京地方事務所 ▲新京益濟寮浴場改造並煖房送氣配管工事 特命 二千二百七十三圓二十五錢 勝本商會 ▲陶家屯社宅浴場新築に伴ふ敷地整理工事 特命 三百十七圓五十錢 久保田工務所 ▲新京八島小學校手工機械据付工事 特命 百十六圓 田中勝商會

●奉天鐵路局 ▲御花園工廠製罐工場其他電氣工事 示談 千八百九十圓七十錢 上山電氣 ▲皇姑屯外四驛投炭練習所家新築工事 示談 二千五百六十七圓 柏木組（一回）二、七五〇、〇〇 大津組 二、六七二、〇〇 長谷川組 二、六五〇、〇〇 柏木組（二回）二、五九〇、〇〇 大津組 二、五五〇、〇〇 柏木組 二、六〇〇、〇〇 長谷川組 ▲錦縣日本人局宅園庭假設工事 示談 五千九百七十三圓八十四錢 東亞土木 六、五九八、〇〇 東亞土木

▲奉天第六小學校新築に伴ふ地均其他工事 單獨 三千四百十三圓八十錢 三田組 ▲奉天敷島通道形築造工事 單獨 二千九百六十五圓六十九錢 福井高梨組

●國道局哈爾濱建設處 ▲松花江右岸十八道街護岸工事 落札 二十萬八千圓 清水組（二〇八、〇〇〇、〇〇 清水組 二二六、八〇〇、〇〇 荒井組 二一七、〇〇〇、〇〇 京城土木 二三九、五〇〇、〇〇 大林組 二四〇、〇〇〇、〇〇 志岐組 二三五、〇〇〇、〇〇 榊谷組）

●哈爾濱鐵路局 ▲雙城堡接收局宅給水工事 單獨 四千三百七十圓 長谷川工務所 ▲安達及滿溝接收局宅給水工事 單獨 四千二百七十四圓十錢 吉川組 ▲土們外二ヶ所接收局宅給水工事 單獨 一千六百十五圓六十二錢 吉川組

●營繕需品局 ▲新京消防署新設電氣工事 落札 一千三百三十三圓 豐國電氣（一、一五〇、〇〇 義昌無線 一、二三〇、〇〇 大同電氣 一、三五〇、〇〇 滿洲電氣 一、四三三、〇〇 啓運工事）

●滿鐵鐵道部 ▲大連埠頭老舊倉庫改築に伴ふ道路築造其他工事 單獨 二萬二百九十六圓八十二錢 大倉土木

決定工事 ●哈爾濱工事處 ▲ハルビン俱樂部日本側附新設工事 單獨 一千七百九十五圓 眞田工務所 ▲ハルビン第一區陸軍官舍給水設備工事 單獨 三千二百五十圓 武組

長爽

汎米航空會社の太平洋橫斷商業航空路第一期コース、ホノルルからマニラまでの處女航空はきのふ見事に成功した▲マニラから香港へ直ぐ送ればアメリカ發郵便物が五日後には支那に到着することになつたのである▲イギリス側では香港と彼南間に英支合作の航空路創設計畫を進めてゐるといふ、世界はまさに縮こまりつゝあるといふ感じがする▲先頃のローマ發電によると、伊太利政府は對伊輸出制限國に對していよ〳〵報復の手段に出た由伊政府は二十一日の官報で伊太利本國乃至植民地との通商に對し制裁手段を實施せる諸國よりの輸入物資に對する支拂に關して、新法令を公布した、その要點は、伊本國乃至植民地向輸出貿易に關し制限手段を實施中の諸國に對しなさるべき支拂勘定はすべて外國債權者の名で伊政府の爲替管理局に供託すべしといふのだ▲「黑ずめる樹々動かず朝の曇り空」

商況欄（十一月三十日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊、同先限、紐育銀塊、孟買銀塊、米英爲替、米日爲替、米支爲替、スチール、アナゴンダ、英日爲替 [illegible]

米棉・印棉・市俄古小麥・カルカツタ麻袋・金銀市況

[illegible]

爲替相場

▲上海爲替　▲倫敦向　▲紐育向　▲上海向　▲香港向　▲大連爲替　▲阪神日米爲替　▲阪神日英爲替 [illegible]

株式相場

▲大阪株式（短期）　▲大連株式（短期）　▲奉天株式（短期） [illegible]

特產市況

大連大豆　豆粕　豆油　高粱　哈爾濱大豆　小麥　神戶豆粕 [illegible]

新京取引所市況（十一月三十日前場）

大豆（一石値段）（混合百片値段）　高粱　鈔票對金票　幣對金票　票對鈔票　大洋對鈔票 [illegible]

誰が殺したか　（十二）

國枝史郎 氏外二氏合作　龍造寺瞻 畫

第三の殺人　一四四　一七

やがて廊下の方に二三人の慌ただしい足音がした。扉をあけて、覗き込んだ顏はホテルの支配人と夜勤のボーイ。

『お孃さま泥棒といふのは？』

『逃げました、出入口は？』

『大丈夫です。何時でも見張がついてゐます。おい、お前は四階の方へいつてみろ、お孃さま、被害は？』

『寶石を全部。あゝ、これを御らんなさい』

セキ子は顫へる指先に、名刺を摘んで支配人に差出した。

『何？これは？おゝ』

一目見るや、支配人の顏はさつと蒼ざめた。『血、笑、鬼！』

支配人は自分の責任觀念から、血笑鬼の名を聞くと、土氣色になつてしまつた。わな〳〵と身を慄はせてゐたが、この時、二階から階段を驅上つて來た一人のボーイが、扉の外からおしつぶしたやうな聲で

『怪しい奴が地下室へにげ込んだやうです。早くきて下さい』

『なに、地下室へ』

と、どもりながら、叫んだ支配人はその聲に驚いて、ばね仕掛のやうに飛上つた。

『おまちなさい、これを』

と、セキ子は日頃こんな時にと思つて、抽斗にいれてあつた拳銃を思ひだして、支配人の手に握らせた。

『ありがたうございます……おい、地下室の何處だ？』

『炊事場の方です。私はこれから、警察の方に……』

『うむ、頼むぞ』一言いひ殘して支配人は轉ぶやうに階段をかけおりた。そのあとからついてくるべきボーイの足音が急にかき消えたのも彼には氣がつかなかつた。而し、地下室へやつてきて、わい〳〵騷いでゐるホテルの雇人と、炊事場になだれ込んだ支配人は、この時漸く、つい今しがたのボーイの顏に見覺えがなかつたことに氣がついた。

『しまつた。あのボーイが怪しいぞ。見たことのない奴だとは思つたが……』

支配人は急に炊事場へ向けた足を轉へして裏口を固めてゐる親父のところへかけつけていつた。

『おい、誰か出てきはしなかつたか？』

『いいえ、誰も。何がゐるからには、逃がすもんか！』

『警察へゆくといつて誰か…』

『そんなら一人ボーイさんが』

『そいつだ。あゝ、にがしてしまつた』

支配人は地團太踏んで、齒ぎしりして、一人殘してきたセキ子が今どうしてゐるだらう、と思ふと、急に不吉な想像に襲はれて、彼は何もいはず一人で階段を四段ぐらゐづゝ飛上りながら三階のセキ子の居間に飛んで行き開放された扉からなかをみた。

鮮血！安樂椅子にもたれて、眞白な寢卷を、殆ど全部赤く染めたセキ子が、人魚のやうに身體を伸ばして、物云はぬ死體となつてゐるその手に握られた血笑鬼の名刺。足元におちてゐる鋭利な西洋剃刀。支配人はその場にへた〳〵と腰を拔かして、呆然とこのソプラニストの血の顏を見守るばかりだつた。

深くで、やつと騷ぎをきゝつけた多くの泊客が、ざわ〳〵と動きはじめた。

第四の犧牲者、これこそは血笑鬼が自ら手を下した殺人であることに、誰も異存はなからうと思ふ。

（この篇水谷準作）

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

昭和　　十二月一日

新京日日新聞

（一）　號16524　第四千六百十二號　（日曜日）　新京日日新聞

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 … 廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯部專用二三二五 營業部專用三三〇〇

發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

治法撤廢問題委員會 全議題の審議を了す

關稅、專賣の二行政は移讓 兵事行政は日本側で

治外法權撤廢問題に關する委員會は昨日午前九時半より委員長西尾參謀長、委員永津大佐、大達次長、武部關東局司政部長、守屋大使館參事官以下列席の下に開會され

一、關稅行政處理要綱
一、專賣行政處理要綱
三、神社宗教行政處理要綱
四、兵事行政處理要綱

の四議題が討議されたが結局關稅並に專賣行政は附屬地內外共滿洲國に移讓、神社、宗教、兵事、行政は附屬地內外共に日本側で行ふことに大綱決定、午前十一時半散會した

尙同日を以て治外法權撤廢に關しては殆ど全部の議題に就て審議を終つたが尙種々部分的問題が殘されてをり殊に滿鐵地方部の問題の如き滿洲國への移讓の方針は決定したが、有償か無償かの問題が殘されてをり將來尙審議さるべき部分的問題は多々あるわけである

〝獨斷的北支辦法は 對日誠意の缺如〟

有吉大使孔氏抗議に反擊す 對支借款支援は拒絕

【東京國通】卅日有吉大使から外務省に達した報告によれば財政部長孔祥熙氏は廿九日上海に有吉大使を訪問し行政院長代理として親王殿下御誕生の祝意を表したる後北支自治運動に關し日本出先官憲が何等か工作を施しつつありとの風說が傳へられてゐるが右は日支兩國關係より取らざる所であり、御說明を得たいとて奇怪なる申入れを爲したるに對し有吉大使は之れを徹底的に反擊し

北支民衆自治運動が民心に發せざる限り此の種運動の起るべき理由なきは南京政府に於て充分承知し居る所であらう、日本出先官憲が運動して居ると云ふ事を聞くのは遺憾である、南京政府は廿日蔣介石氏が自分に明言した通り北支辦法措置に關しては事前に我方に內示諒解を求むべきであるにも拘らず、獨斷的に內政機構を變更し北支に彈壓を加へんとするが如き態度は北支に對する認識並びに其の對日誠意を疑はしむるものであり、この種方法をもつてしては北支の明朗化は期し難い日本出先官憲云々の言よりも先に南京政府は自已反省に精進すべきであると南京政府の抗議的照會を一蹴した

尙孔祥熙氏はリースロス氏提案にかかはる對支借款問題につき日本政府の好意的支援を申入れたが有吉大使は借款は其時期にあらざる旨を述べ拒絕的回答を爲し同日の會談を終つた

北支問題に關し 支那側より抗議

廿八日附須磨總領事に手交

【南京卅日發國通】廿九日國民政府外交部は廿八日附の公文を以て華北事件に關する抗議書を須磨總領事に手交、有吉大使に傳達方を依賴したが右公文內容左の如し

一、日軍の豐臺驛占據は中國の交通を阻害し主權を侵害するものである故日本當局に於ては一時も早く日本軍を撤退されたく又今後かゝる事なき樣充分なる取締りを爲されたい

一、南京政府は華北問題を外交の正道に移す、華北自治運動は少數の不良分子が少數の日本軍人と結託して起つたもので人民の總意から出たものではない、かゝる現象は中國、日本の關係を惡化するばかりでなく東亞の平和を亂すものである、かゝる日本軍人の違法行爲を充分抑制されたい

支那の抗議は 問題にならぬ

—大使館當局輕く一蹴—

【上海卅日發國通】南京總領事館を通じ廿九日我方に通達された支那側の抗議に對し大使館當局では左の如き見解を持してゐる

豐臺驛を占領したとか、自治運動の背後に日本軍人ありとか無根の事實を楯にとつての支那側の抗議は支那側の北方事情に對する認識の足りない事を立證するもので問題にならない

と輕くこれを取扱ひ一笑に附してゐる

御命名式當日

新京神社て奉告祭

來る四日、第二皇子の御命名式當日新京神社においては當日午前十一時から奉告祭を營む

各國元首へ

御答電を御發送

【東京國通】親王殿下御誕生に就き獨逸宰相ヒットラー氏、ベルギー皇帝陛下、イタリー皇帝陛下より天皇陛下へ御祝電を寄せられたので天皇陛下には卅日夫々御答電を御發送あらせられた

宋氏通電を力に

北支民衆一齊に蹶起の形勢

【北平卅日發國通】宋哲元氏が發した通電は長きに亘つて寄積、壓迫の重壓に喘いで來た北支民衆に大なる光明を與へ各地にある團體は一齊に蹶起し民意を表現せんとする形勢となり、北支を覆ふ自治要求の澎湃たる波は今や將に最高潮に達し、革命の前夜を思はせるものがある、北平人民自治委員會、民衆自衛會等は早速卅日午後緊急大會を開き協議中であるが、天津市に於ても亦目下談中の程…市…ず何等かの意思…る模樣である、一…に…ては定興縣…民代表…を北平に出發させ…此空氣は全農村に瀰蔓しつつ…市自治宣言…關係有る…して注目される

有吉大使け南京へ

蔣氏と直接交渉

【上海廿九日發國通】有吉大使は南京より歸着以來、數日に亘り本省と公信を往復し中央部と密接な連絡を保ち、一方磯谷武官とも連絡を取り北支問題並に國民政府に對する完全な意見の一致をみたので十二月一日再度南京に乘込み蔣介石氏と三原則を基本とする全面的交渉を行ふこととなつた

蘇密行政督察公署の 古北口辦事處接收

自治委員會の基礎益々固し

【北平卅日發國通】冀東防共自治委員會は殷汝耕委員長以下懸命なる努力により着々整備に向つてゐるが、廿九日には蘇密區行政督察公署古北口辦事處を接收冀東防共自治委員會古北口辦事處の看板が高く掲げられた

北支將領に 宋氏再度使者を

【北平卅日發國通】宋哲元氏は廿九日通電起草と同時に再度使者を閻錫山、商震、韓復榘三氏の下に派遣したが、之に依つて齎らされる回答は頗る重大性を帶びるものと觀られ右使者歸任の時期は二省二

總局線の倉庫營業 愈よ本日より開始

【奉天國通】各方面から急速實施を待望されてゐる總局の倉庫營業は愈々十二月一日より全滿鐵道主要三十二驛で開始される今回の倉庫營業開始は荷主の便益を主眼とし沿線背後地の商取引の圓滑を圖り地方產業の開發を促進せんとするもので同局では既に特產大豆に對しては混保保管制を實施中でその成績見るべきものがあるが、今回更に雜貨及び一般農作物に對しても倉庫寄託を受け低廉なる倉敷料の支拂により倉荷證券を發行し寄託者はこれによつて金融の便を圖ることが出來るもので、契約基準たる倉庫規定は大體滿鐵と同樣で滿洲國の實情に即して幾分の變改を加へてゐる、基本倉敷料率（屋內保管）左の如し

一級品（一日百キロに付）一分
二級品　八厘
三級品　六厘
四級品　四厘
五級品　三厘
六級品　二厘

大豆取引に 獨逸經濟使節來滿で 新生面開かん

獨の希望はバーター式取引 滿國の出樣に注視

キープ公使を團長とするドイツ經濟使節は愈々卅日滿洲國に第一步を印し二日着京と共に滿獨經濟提携に就き政府各要路と折衝を遂げることとなつたがドイツは昨年滿洲大豆の輸入制限以來油房、脂肪工業の不振、家畜相場の暴落、食料品缺乏等に遭遇し大豆輸入制限は失敗に終つたので、これ等國家的困窮解決のためには滿洲大豆の輸入制限の緩和するより外なしとの結論に到達し今回東洋經濟視察團を組織し直接滿洲國を訪問せしめることになつたものである、而して當の使節は滿洲大豆輸入の代償としてドイツの機械類を滿洲國に賣付け、滿獨バーターシステムを制定せんとしてゐると傳へられるが滿洲國政府としてもドイツの國家的窮乏打開には或程度の妥協を用意し他面從來の滿獨貿易の數字を基礎として今後の調整を圖る意志を抱きドイツ側が飽くまでバーター制を要求する場合は日本を合して日滿獨三角貿易に於て貿易調整を行ふと云ふ意向が一部に傳へられてゐる

ドイツ經濟使節 明朝入京

ドイツ經濟使節は卅日午後四時十五分奉天着一泊の後、一日午後十一時奉天發二日午前七時三十五分着京するが着京と同時にステートメントを發表する事になつた

協和會の 長春縣聯協議終る

滿洲國協和會第一次長春縣聯合協議會第二日は三十日午後は午前に引續き記念公會堂樓上に於いて議事を進行させたが右終つて縣聯參加證書及び記念品授與、省事務局長、中央事務局次長の挨拶あり、之を以て二日間の行事終了午後五時三十分萬歲を三呼して閉會代表一同は六時より鹿鳴春に於ける宴會に臨んだ

殷氏の行爲を 無效と騷ぐ南京政府

【上海卅日發國通】南京政府外交部では廿九日附で駐支外國大公使館宛て今回の殷汝耕の行爲は一切これを無效とする旨正式通達を爲すと共に歐米各國駐箚支那大公使宛て右同樣の通達を行ふよう訓電を發した

蔣介石氏 重慶へ逃避？

日支間の關係緊張せるこの際に處しその擧措最も注目されてゐる蔣介石氏は去る二十八日早朝四川省重慶へ飛行機で赴いたことが判明した、右は共產軍討伐を名目とするものであるが、わが方との交渉を何應欽氏に一任して自己逃避を計れるものと噂されてゐる尤も國民政府內部の改組問題その他山積する問題も多いことゝて二三日中には南京に歸るであらうと見られてゐる

防共戰線結成 目睫に迫る

【北平にて三十日、金久保特派員發】北支防共戰線の共同結成は今や睫眉の急と目さるるに至つた、すなはち四川の奧地にあつた共產軍は大擧して陝西省に侵入、北上を策してゐるとの情報あり、これにつき南京政府も閻錫山氏に急電を發し共產軍に對する防備を命じたと傳へられる、北支に於ける中國共產黨の工作員の暗躍を暴露しつゝあり、現北支の諸巨頭は近く我が軍に對し共同防衛の戰線を張るべく提議し來るものと察知さる

統計協會 評議員會

滿洲統計協會では昨三十日午後新京記念公會堂に於いて評議員會を開催した

津田中將 昨朝大連發赴任

【大連國通】軍令部附に轉任の前駐滿海軍部司令官津田靜枝中將は卅日午前十時出帆のうらる丸で離滿赴任の途に就いた

陸軍新豫算成立す

妥協案成立して

陸相の責任論部內に擡頭

【東京國通】陸軍、大藏兩省の妥協は成立したが此間に於て陸相が政治的折衝に於て內諾を與へた妥協案八百萬圓振當は參謀本部の作戰的立場を無視したものとなし、早くも陸軍部內に陸相の責任論が擡頭して來た

滿足ではないが 國防不安なし

陸軍豫算を語る陸相談

【東京國通】陸軍省豫算案成立後川島陸相は左の如く語つた

昨夜來の折衝の結果事務折衝の一千萬圓と政治折衝の一千萬圓の外に更に八百萬圓を承認され、之で陸軍豫算の總計は五億八百萬圓を認められた、財源は各省から捻出したもの滿洲事件費の豫備金繰入れである昨夜來の問題の中心點は資材整備費に關するものであつたが、折衝の結果當初陸軍が要求したのは五ケ年五億圓であつたが大藏省は之を八ケ年三億七千五百萬圓と查定した、昨夜の折衝で總額四億圓と六ケ年とするに落着し、初年度分は五千五百萬圓としたのであるが長時間を要したのは參謀本部と陸軍との間で右の年度割りに就ての研究が相當手間取つた爲である、右決定では統帥部としても不滿であらうし我々としても決して滿足ではないが現下の財政に鑑みて已むを得ないと認めて承認した次第であるが、之によつて國防に不安を感ずることはないと思ふ

岡田首相 喜びを語る

【東京國通】昭和十一年度豫算成立に就て岡田首相は語る

十一年度豫算案が閣僚一同の熱心なる協力によつて圓滿に纏まつたことは誠に喜ばしい現下內外の時局に鑑み國防も忽せに出來ずまた產業その他にも大いに意を用ゐなければならぬので案の編成には種々困難もあつたが、財政の現狀に照し最も適當なところに決定されたものと信ずる、玆に閣僚の互讓協力に對して厚く謝意を表する次第である

惡性インフレの 懸念解消

財界一般に安心

【東京國通】明年度豫算案は幾多の曲折を經て漸く決定するに至つたが右の財界並に金融界への反響を綜合するに豫算閣議が豫想通り相當紛糾したが結局互讓的精神により協力豫算の實を擧げる一方大藏當局の公債漸減政策が可決されたのは一に高橋藏相の卓越せる手腕に負ふところが大であるとし等しく好感を寄せてゐる、即ち財界の最も危惧してゐた膨脹豫算が齎らす公債不信任、隨つて惡性インフレーション懸念も解消したことは財界一般に多大の安心を與へてゐる、而して豫算閣議當初は明年度赤字公債發行額の漸減期待が多少薄れた感があつたが、今次の決定より計數上明確に減額し得たのは大藏當局の唱導した健全財政々策確立が實現したことを意味するものと爲してゐる、尙財界として此際希求する點は今回確立された健全財政政策が今後も搖ぎを來すことなく所謂財政と國防との調和が保たれることによつて政府の公債政策が圓滑に遂行され財界の不安を生ぜしむることなきやう大藏當局の切なる自重を求めてゐる

人事往來

▲東條少將（關東憲兵隊司令官）三十日午後歸京
▲村田晃平氏（ハルビン放送局長）同赴任

航空往來

▲宮崎義利氏（大連會社員）三十日午前ハルビンへ
▲古川太一郎氏（新京）同
▲玉野逸平氏（ハルビン）ハルビンより
▲武野數馬氏（新京官吏）午後ハルビンより
▲後藤軍晴氏（神戶會社員）同大連より
▲宇佐鎭磨氏（大連）同奉天より

一語

宋哲元氏とうとう堪り兼ねて北支の情勢今や自治斷行のほかなしと爆彈的通電を發した、今更ら覺つたわけではあるまいが▼その內容は實に婉曲、さきの殷汝耕氏の宣言とは全然趣を異にしてゐるが、大勢の向ふところ、たゞ空言によつて阻むを得ずと民意のあるところを率直に述べてゐる▼いづれ第一彈に引續き、更に第二彈第三彈が飛出すに違ひないが、かくて明朗北支の建設が一日一日次第に力づけられてゆく▼結氷期迫つて土建界も大急ぎ、北鐵接收のため本年の鐵道方面は恐らく前古未曾有の活潑さで到るところなかなか盛んなものだ▼中に寬城子道路の地下道建設があり市民殊に寬城子方面の居住民に取つては一日千秋の思ひで待たれるもの▼いづれ本年中に完成すれば、有難くない魔の踏切の異名も永久に消えるであらう、一般市民に取つても大きな喜びである

社說　獨經濟使節の來滿
滿洲經濟とドイツとの關係

一

ドイツ經濟使節キープ博士、クノール博士、ローゼンブルグ氏等は、訪日の旅を終へていま滿洲へ向ひつゝある。

本使節一行の重要な使命は當面日本との間に急速に何らかの成果を生まうとする點にはなく、むしろドイツと滿洲との間に於ける交易の調節を計らうとする目的にあつたやうに考へられる。」

二

ドイツを滿洲經濟の立場から考へると、ドイツは主として滿洲大豆の購買者として滿洲經濟の發展を助けて來た點が先づ認められる。尤も、近年、この役割は甚しく減殺されてゐたのだが。

次にドイツの側に立つて考へるならば、先づ何よりもドイツ工業生產品の販路をこの土地に復興乃至開拓しようとドイツ資本家は望んでゐるに違ひないことが察知される。

全滿の對獨貿易數字（輸移入と輸移出の合計）を見ると大正十二年（一九二三年）に於いて三、六二六千兩、昭和三年（一九二八年）一〇、三二三千兩、昭和五年（一九三〇年）一五、五一九千兩となつてゐる。その後は漸減してゐる。そして一昨年には、ドイツが滿洲國の貿易に於いて占むる割合は二・一％となつてゐる。」

三

われ／＼ドイツ經濟の現況について若干の考察を加へよう。ドイツ政府の再軍備宣言以來、國債は加速度的に激增し、產業界もナチス政權の經濟政策に漸く不滿を示すに至つた。殊に食糧品の不足が民心を不安にし、それらの價格は昂騰し勞働者階級は生活必需品の買入にも困る實情である。而してその工業生產は今年に入つて好調を示してはゐるが、それは主として軍需工業の旺盛化に基づくものである。われらは、ドイツの外國貿易がドイツの經濟機構に於いて重要な地位を占めてゐることを知つてゐる。殊に金の缺乏せる現在に於いて然りである。經濟相シャハト氏はあらゆる手段を以つて貿易振興策を計つてゐる。すなはち輸出の減退と信用の缺乏に對處するため、外國貿易の嚴重な國家統制を行つたのである。それは、輸入、殊に原料品の輸入を管理、貿易尻の惡化を食ひとめようと計畫したものであつた。だが、ドイツの工業は殆んど全く外國原料品に依存してゐるため、原料品の輸入抑壓はドイツ工業に混亂を呼ぶ。斯くて輸出業者に對する補償金の設定、輸出振興基金の交附が新たに計畫され實行されてゐる。」

四

遙かに來れる使節一行を迎へ、われらは使節らの勞をねぎらふべきであらうが、同時に經濟界の問題は複雜且つ微妙なるものが存することを意識する。日滿ブロック經濟とナチス經濟との關係はなほ將來に繰り越されるであらう。

清水本部隊討匪狀況
小百順溝附近の
津曲 淺井 兩上等兵の奮戰

故津曲義盛、淺井政盛上等兵小百順溝附近の戰鬪に於ける奮戰狀況

獨立守備步兵第二十大隊
昭和十年十一月七日

大通溝附近に蟠居せる趙倚志李化堂、滾地雷の合流匪約六百を攻擊する爲十一月二日三道通を出發せる日軍牡丹江支隊は午前九時小渦灰山南方鞍部に達す

支隊長は前方隘路兩側を視察せるも異狀を認めず

乘馬分隊に對し隘路內の匪情搜索を命ず

乘馬分隊は警戒を嚴重にし鞍部を下りて前進す

山田分隊長中間一等兵は眼鏡を以て常に兩側高地を觀察せるも異狀を發見する能はず一進一止一軒家西方二〇〇米に達す

分隊長は匪情を得んが爲滿人道案內を派遣す時に前方陵線上に突然武裝匪三名出現す山田分隊長は支隊長に報告する爲速かに押川一等兵を歸還せしむ高地上に遮蔽し待機の姿勢に在りし六百の匪賊は傳騎の疾走せるを發見するや突如兩側の高地上より一齊に射擊を開始す、乘馬分隊は不意の猛射を受く分隊長は速に前方陵線を占領すべく彈雨を冒して前進す津曲、淺井上等兵は手馬兵となり乘馬四頭宛を手にせり

手馬は我の弱點にして敵の乘ずる所なり加ふるに現地には遮蔽すべく地物なく敵中に在りて大なる目標を呈しあるを以て亂射亂擊を受けるは當然なり乘馬は猛烈なる銃聲と集中彈に狂奔せんとするを兩名は死力を盡して之を制せり

長關（馬の名）先づ殪れ海彥（馬の名）續いて殪る、乘馬分隊は高地に肉薄したるも正面射斜射側射を受け前進意の如くならず、中間、山之內一等兵負傷す敵は我兵力の弱勢なるを劣り喇叭を吹奏し赤旗を先頭に突擊す、乘馬分隊は有効なる射擊に依り數名を倒す、匪賊恐をなし退却す手馬の南側高地上に在りて滿軍衣を著用せる匪賊三〇は陵線を下りて手馬に向つて突擊す淺井上等兵は手馬を津曲上等兵に托し單身銃を採りて之に對峙し數名を屠る不意の損害を蒙りたる匪賊は淺井上等兵を發見する能ず所在不明の勇士に壓伏せられ陵線上に後退す然れども陵線上の一齊射擊は更に熱度を加へ陵線上より淺井上等兵を發見せる匪賊は猛然として上等兵を射擊す然れども上等兵は自若として射擊を續行したるも飛來せる一彈は頭部を貫通し孤立の勇士を泉下に送れり時に午前十時なり

其の間津曲上等兵の手に在りし乘馬は或は傷き或は殪れたり淺井上等兵の戰死を目擊せる津曲上等兵は乘馬を支隊主力の方面に歸還せしめ淺井上等兵に代りて銃を執り應戰す匪賊又も陵線を下りて津曲上等兵に肉薄す顏部に重傷を受けたる上等兵は之を意とせず射擊を續行す

匪賊は上等兵を輕視し至近距離に近接す上等兵は銃を振ひて突入したるも一彈は胸部を貫通し名譽の戰死を遂げたり時に午前十時稍過ぎなり

鞍部に在りて前方に猛烈なる銃聲を聞きたる支隊主力は速に前進を開始せり、敵火を冒して歸來せる押川一等兵又狀況を報告す

午前九時三十分攻擊を開始せるや逐次匪賊は後退を開始せり然れども匪賊は天嶮を利用し陣地を構築しあるを以て攻擊進捗せず午後四時完全に敵陣地を奪取せり

津曲淺井兩上等兵は匪賊重圍の中に在りて數十の匪賊に對し彼の心魂を奪ひ其の突擊を不成功ならしむ眞に鬼神と言ふべし

不幸敵彈に殪れ敵陣地占領の喜を頒つこと能はざりしは遺憾なり

故津曲義盛上等兵は鹿兒島縣姶良郡福山町、故淺井政盛上等兵は鹿兒島縣膾附郡大姶良村の出身である

故永園曹長
戰死の狀況

日軍牡丹江支隊は匪賊の根據地蓮花泡（牡丹江市北方約三十里）に位置して討伐行動に移つた土民は滿洲國の成立を知らず匪賊に課稅せられて辛じて生命財產の保護を受けて居る日本軍が何物であるか解らず斯樣な土地にどうして匪賊の情報が得られよう

其の代り日本軍の樣子は筒拔けに匪賊の耳に入つて居る、

十月六日　抹拉氣に出動同地の家屋搜索を終へて次に移動を始めた小隊長は傳騎を從へて斥候の前に出る何氣なく眼鏡を出して見て狂喜した確に紅軍匪赤旗を立て乘馬六、七頭悠々と前進して居る直に激擊する樣準備を始めると匪賊もさるもの馬首を轉じて後退する此の機を逸してはと小隊長は直に乘馬分隊に急追を命じた、最後尾にあつて掌握して居た永園曹長は分隊を率ひて前方に進出した

匪賊を目擊するや「駈步」と命じて坦々砥の樣な平地を馳せて行く暫くして襲擊隊形を採る、分隊長は中央に位置してグン／＼步度を伸して行く兵は遲れじと拍車を入れる、乘馬匪（頭目と指揮機關）は一目散に逃げる、兩距離は次第に接近して行く、永園曹長は軍刀を引き拔き頭上に翳して肉薄して居る騎兵の襲擊も斯樣なものかと思はしめた、今一息乘馬匪を屠らんとする刹那猛烈なる射擊を受けた、之は乘馬匪の火急を救はんが爲に退却中の徒步匪が反轉して抵抗したのだ、不意の集中火に足並は亂れた、匪賊は其の隙に九死に一生を得て虎口を脫した

永園曹長は損害を慮り「下馬」を命じて徒步戰に移らんとする刹那飛來した一彈は左臂部より腹中に至り再び立つことの出來ない重傷を受けた而して乘分隊急追に依つて徒步匪を抑留することが出來多大の損害を與へた

曹長は重傷を受けながら苦痛を訴へず死期の迫る迄常に溫顏を以て談話し一言も私事に及ばない今一度乘馬したし、軍馬の狀況はどうかと騎兵科らしきことのみを口にし氣息絕えんとして微に　陛下の萬歲を二唱して遂に泉下に旅立つた

其の前後の動作實に嘆稱に價ひするものが多い眞に騎兵の華であり軍人の模範である本戰鬪に於て名譽の戰死を遂げた永園曹長の本籍は鹿兒島縣薩摩郡川內町五太二二六番地である

外廓ばかり擴大 張りぼての圖們市街
鐵道車輛工事が唯一の賴み

【圖們國通】鐵道建設事務所の牡丹江進出、土建協會の退去、之れに密輸嚴禁の悲觀三重奏で痛めつけられた圖們市勢の西漸はどこの都市にも一樣の現象なる如く、圖們も驛前新市街に向つて空家札こそ多けれどどし／＼新築增加して外廓が馬鹿に擴大することとなり郵局の圓柱型ポスト設置益々不足と偏在を告げるに至り當局では近々寥地域から新興地域へのポスト移轉を行ひ、倘市中の要所に四ヶ所のポスト增設をすることに決定した、つまり郵便物の取扱數に於ては却て前年同期より幾分減少の傾向を示すに拘らずポストは盛んに增置せねばならぬ奇現象を呈し今や圖們市民は、鐵道車輛工場が救世主の出現とばかり待ち構へて居る

南滿瓦斯から
滿鐵持株の開放實現近し

【東京國通】滿鐵傍系會社株開放のトップをきる南滿瓦斯株三萬株の引受け交渉につき目下滿鐵當局と折衝中であるが滿鐵側は未拂込分三圓五十錢の拂込みを了し滿額とした上配當も一分增の八分とし而も內地資本の對滿誘致と今後の開放政策の圓滑なる遂行上內地の同種事業會社より低廉なる値段をもつて賣出す方針で最低六十一、二圓を主張してゐるのに對し生命保險團側は最高六十圓を固執してゐるが何れにせよ玆一兩日中に決定の見込みで當局の認可あり次第困難の傍系局開放問題も愈々近日中に實現することとなつた

素晴らしい性能の
電報送信機發明

【東京國通】遞信省が現在電報に使つてゐるモールス符號の送受信は手送りと自動送信機の二つであつてその送信能力は一分間に自動送信機でも漸く三、四百字が限度とされて居る矢先、之は又一分間に一萬二千乃至は二萬字の送受信が出來るといふ素晴らしい性能を有する機械が發明され廿八日その試驗が中央電信局試驗室で行はれた、此機械は遞信省工務局の松前技師と佐藤技師が過去三年間かゝつて光と電波を利用して漸く完成した電光式自動送受信機で從來の直流電磁石送信方式に一大革命を招來するものとして斯界にセンセイションを惹起してゐる、此機械は搬送式電信に用ひるもので鋸双の樣な圓板を使つて強烈な搬送光波を發生させその光線を穿孔紙に直射させ光電管で受けて搬送式電信符號として送信するもので光の速さと同じやうに符號を送られる譯である

最近に於ける特產界の展望（一）

丘川久

一、多難なる特產界

凡そ滿洲に於ては特產界程最近問題を提供したものはあるまい。本年の特產收穫豫想は後に述べる樣に、近年稀に見る增產であると云ふに、實際の出廻は驚く程不圓滑である。大連市場を始め新、哈爾濱等大市場に於ては嘗て無く相場の變調から遂に現物受渡不能を惹起し十月下旬に於て十日間（大連）に亘る立會停止を余儀なくさるゝに至つた。

其の他鈔票の暴落と國幣對金票パーの安定から特產金建（大連）問題が再燃し今だ何れとも結着つかず、日滿特產商は各々自己の立場から此の問題を巡つて鎬を鎬つて爭つて居る。

本年は例年に比し氣候險惡で收穫も遲延し、加ふるに收獲期に多量の降雨があり爲に大豆の含水量多く全體の一六％乃至一八％の水豆が發生した。其處で大連市場に於ては定期大豆受渡に不安を來し、爲に水豆を三等品代用要望の聲起り今や金建問題と共に大問題化しつゝある。更に伊エ紛爭は遠く電波を滿洲の曠野に及ぼして大豆、豆油の需要を喚起し、米國の好景氣は大平洋を越へて日本の繭を宇頂點ならしめ、米の減收から米價は鰻上りに高騰しつゝある等は日本農村の上層部に好況を結果し、それが豆粕需要を起して居る等々。

國內的には北鐵接收に基く全滿鐵道の一元的經營によるゲーヂの變更運賃統制及新線の開通による出廻系統の變化は見逃すことは出來ない。更に昨年度大豆繰越高の未曾有の僅少なること……僅かに四萬二百七十五キロトン……及本年度生產激增豫想、それに基く需給關係等、本年度特產界の前途亦多事多難である。

二、增收豫想の本年度特產物

滿洲農產物收穫豫想調査會の調査になる九月一日現在の全滿農產物收穫第二回豫想數量は約千五百三十五萬瓩で前年に比し二一％約二百七十一萬瓩の增收と推定せられた。

其の內容を見るに、大豆は約三百八十二萬瓩で前年に比し一四％約四十七萬瓩の增收、高粱は約三百八十四萬キロトンで前年に比し一五％約四十九萬キロトンの增收、粟は約二百九十七萬キロトンで前年に比し四三％約八十九萬キロトンの增收、玉蜀黍は約百八十萬キロトンで前年に比し二三％約三十三萬キロトンの增收、小麥は約九十三萬キロトンで前年に比し四六％約三十萬キロトンの增收となつて居る。

滿洲國辭令

故國道局雇員　星野德太郎
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年八月十三日
故國道局雇員　徐長順
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年八月三日
故國道局雇員　前田忠通
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年五月九日
故國道局雇員　金子次作
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年一月十三日
故國道局雇員　渡邊賃
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年十一月一日
故國道局雇員　蔡永達
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年七月三日
故國道局雇員　砂川信雄
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年四月八日
故國道局雇員　水島元治
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年一月三十日
故國道局雇員　濱田英永
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年一月十四日
故奉天省公署事務官　安祥
前記の者勳六位に叙し景雲章を賜はる
康德元年六月七日
故奉天省公署屬官　楊培森
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年二月十一日
故奉天省公署雇員　周夢庚
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年八月三十一日
故　劉益鎧
前記の者勳六位に追叙景雲章を追賜せらる
故專賣公署屬官　飼手健三
前記の者勳七位に追叙景雲章を追賜せらる
康德元年五月九日
故稅務監督署事務官　漆間弘
前記の者勳七位に叙し景雲章を賜はる
康德二年三月二十日
故　前田富藏
故財政部屬官　紀德鈞
故　王振合
前記の者勳八位に追叙景雲章を追賜せらる
康德元年五月九日
故財政部屬官　近藤政三
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年八月二十日
故鹽務署屬官　鈴木誠一
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年七月十日
故專賣公署屬官　天野邦太郎
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年一月九日
故稅關監吏　宮本諒一
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年六月三日
故鹽務署屬官　木村清一
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年七月二十三日
故鹽務署屬官　佐野豐
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年四月十一日
故稅關監吏　沖作二
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年三月二十八日
故稅關監吏　[illegible]
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年[illegible]
故吉黑榷運署屬官　盛永儉
同　彭化洲
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年七月二十五日
故吉黑榷運署屬官　李延廷
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德元年六月八日
故　王振治
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年三月九日
故鹽務署傭人　曹永湘
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年六月二十二日
故濱江稅務監督署雇員　田子源
前記の者勳八位に叙し景雲章を賜はる
康德二年三月九日

商況欄（十一月三十日後場）

金銀市況

●上海標金
前引　二四四、六〇

●大連金鈔票
寄付　一〇八、六〇
引　一〇八、七五
高　一〇八、七〇
安　一〇八、五〇
出來高　一五万

▲十二月十三日限　十二月二十六日限
寄付　一〇八、五五
步　八、六〇　出
引　一〇八、七五
高　一〇八、七五
安　一〇八、三〇
出來高　二六五万
不申來

●大連鈔票銀大洋
現物　一三八、八〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣買　一〇三、七五　一〇四、二五　第二回賣買　〃
▲倫敦向　第一回賣買　一志三片二分一　一六分九　第二回賣買　〃
▲紐育向　第一回賣買　二九弗一六分三　八分七　第二回賣買　〃

▲大連爲替
▲上海向　九五、八〇　九五、八五　九五、九〇
▲標合向　九六、〇五
出來高　一萬五千

新京取引所市況

土曜日ニ付左記各市況休會
●各地株式　●大阪三品　●橫濱生糸　●大連麻袋　●大阪仁川期米　大納會

現物（十一月三十日後場）
定期（一石値段）寄　引（混合百斤値段）
大豆　先物　十二月限　一月限　二月限　三月限　四月限　一三車　二車
手形交換　[illegible]

畑週報現物氣配

銘柄	拂込	最近配當	時價
第一五分利	100.00	〇.五	一〇三.八〇
二回四分利	100.00	〇.四	九八.六五
滿洲建國債	100.00	〇.五	一〇一.五〇
朝鮮銀行	[illegible]	〇.四	七八.三〇
同新	[illegible]	〇.四	一九.五〇
正隆銀行	[illegible]	〇.四	三〇.〇〇
同新	[illegible]	〇.四	一四.五〇
同二新	[illegible]	〇.四	七.〇〇
滿洲銀行	[illegible]	〇.四	三〇.〇〇
同乙新	[illegible]	〇.四	二〇.五〇
同丙新	[illegible]	〇.四	七.〇〇
新京銀行	[illegible]	〇.六	三七.〇〇
吉林銀行	[illegible]	一.〇	一五.〇〇
大連五品	[illegible]	越	一七.〇〇
五品代行	[illegible]	一.五	二二.四〇
大連豆新	[illegible]	一.三	二二.五〇
大連錢鈔	[illegible]	一.三	一五.五〇
滿洲取引	[illegible]	損	一七.四〇
新京取信	[illegible]	越	一〇.五〇
哈爾賓交易	[illegible]	一.二	×五〇.〇〇
同新	[illegible]	一.二	×二五.〇〇
滿洲鐵道	[illegible]	〇.八	五八.五〇
同新	[illegible]	〇.八	三四.五〇
大阪商船	[illegible]	〇.五	五三.八〇
同新	[illegible]	〇.五	一五.六〇
日本郵船	[illegible]	〇.五	六九.〇〇
同新	[illegible]	〇.五	二二.九〇
川崎造船	[illegible]	[illegible]	二九.一〇
東京電燈	[illegible]	[illegible]	二八.六〇
大同電力	[illegible]	[illegible]	四九.八〇
同新	[illegible]	[illegible]	一一.七〇
電信電話	[illegible]	[illegible]	一六.五〇
同乙	[illegible]	[illegible]	一三.三〇
滿蒙毛織	[illegible]	[illegible]	×一六.七〇
奉天製麻	[illegible]	[illegible]	×一六.五〇
滿洲麥酒	[illegible]	[illegible]	二九.〇〇
東洋拓殖	[illegible]	[illegible]	三九.四〇
同新	[illegible]	[illegible]	一七.三〇
滿洲興業	[illegible]	[illegible]	二五.三〇
東亞土木	[illegible]	[illegible]	一一.〇〇
周水土地	[illegible]	[illegible]	三.〇〇
協和建物	[illegible]	[illegible]	一三.〇〇
新京建物	[illegible]	[illegible]	三二.五〇
東滿パルプ	[illegible]	[illegible]	八.七〇
滿洲パルプ	[illegible]	[illegible]	一二.一〇
北海製糖	[illegible]	[illegible]	五一.五〇
人造肥料	[illegible]	[illegible]	四二.八〇
滿洲化學	[illegible]	[illegible]	×三二.五〇
日清油新	[illegible]	[illegible]	八.五〇
日滿アルミ	[illegible]	[illegible]	二〇.五〇
滿洲工廠	[illegible]	[illegible]	二一.二〇
鞍山鋼材	[illegible]	[illegible]	九.七〇
滿洲セメン	[illegible]	[illegible]	六.三〇
太陽產業	[illegible]	[illegible]	一.〇〇
東亞煙草	[illegible]	[illegible]	七六.〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	三六.五〇
滿洲煙草	[illegible]	[illegible]	八.七〇
大連氷新	[illegible]	[illegible]	二一.八〇
大連機械	[illegible]	[illegible]	四〇.八〇
滿洲ペイント	[illegible]	[illegible]	一三.五〇
東京地下鐵	[illegible]	[illegible]	一九.五〇
同新	[illegible]	[illegible]	一四.四〇
日魯漁業	[illegible]	[illegible]	六三.二〇
同新	[illegible]	[illegible]	三〇.〇〇
大陸窯業	[illegible]	越	六.五〇
東省實業	[illegible]	損	一六.〇〇

最近の三河事情 (4)

額爾克納左翼旗 副參事 藤岡仁

八、(附記) 政治

經濟の改善

三河住民の經濟狀態を改善するには旗公署が監督する經濟同盟を結成する事が緊要である、それは農產物の販賣を統制し住民に第一次的必需品の總てを比較的安價に供給する外農業經濟の振興發展の爲に金融を計り而して農民に優良なる農具を供給し得るところのものである、その他の希望事項を擧ぐれば

一、相當裕福屯の一つに皮革工場を開設すること
二、總屯長事務所に貧民に種麥を貸與する穀物貯藏倉庫を造ること
三、種馬場や種羊場を設けて家畜品種を改良する事
四、牛酪、乾酪製造に進歩せる設備をなすべく留意する事
五、養蜂及び園藝の發達を計る事
六、狩獵は生計の牛を補助するものなる故、鐵銃を住民に貸與方に就而、旗公署の斡旋を必要とする事
七、殆んど每年數百頭の牛、馬、羊等が獸疫に斃るゝ故旗公署が家畜の各種の病疫に一層の注意を拂はれたき事
八、上述の外經濟的福祉は住民の文化水準に俟つ故教育の一般普及に努め、初等小學教育を四ケ年制度にしなければならぬ、而して二學級小學校を高等小學校に改正する事

倘富地方に農學校を開く事は極めて緊要だ住民の政治狀態は之れ以上改善を望むべき餘地を殘さぬ、扨て三河は荒野よりバルガ草原地帶の富める農耕地に變つた、年々小麥其の他多量の穀物がハイラ市場へ出される

△三河小學生作文(藤岡選)

一、お父さんとお母さん(尋三年生)

ドボーワヤ屯小學校男イワン(家中)

僕のお父さんは百姓で麥を作つたり馬を飼つたり野原へ出て牧草を刈つたり山へ木を切りに行つたり薪を運んだりして働いてゐます、そしてお母さんは洗濯をしたり色々の野菜を植えたりして家の仕事をしてゐます、僕は學校へ通つてゐるが學校から歸つて來るとお母さんは僕にスープを注いでくれます、僕はそれを食べてから本を手にして默つて自習をします

ウエル・ウルガ屯小學校女クイチャコワ(家中)

お父さんは學問されましたがお母さんは學問をしてゐません、お父さんは非常にお母さんを愛してゐられます、お父さんは四十二才でお母さんは四十一才ですお父さんは麥を作りお母さんは着物を縫つてゐます、お父さんは良い人ですお母さんも良い人です、お父さんは體が弱りお母さんは丈夫です、お父さんは町へ出ましたがお母さんは出ません お父さんの名はクイチャコフでお母さんはサカロフです、お母さんは肥つてゐますがお父さんは瘠せて居ます

ウエルフ・クリ屯小學校女トマンエフスカヤ(家富)

私のお父さんは殺されました そして私は今コンスタンチンと言ふ義父の所に居ります、お母さんの名はクラデヤ・ベトロブナで彼等はウエルフ・クリに住んで居ます、お父さんは小麥を作つたり、牧草を刈つたりして百姓をして居ます、お母さんは家の仕事をして居ます、彼等は非常に私を愛して與れます、私は三年生ですが彼等は私を上の學校へやり度いと言つてゐます、私は自分でも、もつと勉强して學校の先生になり度いと望んで居ます私のお父さんは四十一才でお母さは四十才です

ウスチ・クリ屯小學校男カラウレシキ(家中)

お父さんとお母さんは僕の兩親です、お父さんもお母さんも僕等を愛して居ます、お父さんとお母さん僕等を學校へ出してくれます、彼等は働いてゐます、彼等は僕に働け怠けるでないぞと云ひます、彼等は牛の乳をしぼつたり魚を漁つたりします、お父さんは百姓をしお母さんは糸を紡いで着物を縫ひます

ウエルフクリ屯小學校男ベシコフ(家、貧)

お父さんとお母さんは僕等の兩親です、彼等は我々を大きく育て御飯を喰はしたり着物を着せたりして可愛がつてくれます、僕等は彼等を愛し、彼等も僕等を愛してゐます、彼等はウエルフクリに住んで居ます、お父さんは故鄕(ロシヤ)の話をしては僕に神を信ぜよと云ひます、彼は百姓をし、お母さんは糸を紡いで着物を縫ひます

南滿

不振の日清汽船を大汽で買收か?
長江筋ラインの强化工作に滿鐵が援助を與ふ

【大連支社發】松岡滿鐵總裁當初に於て大汽の南支ライン開拓强化の意味を含めて安田社長を推薦し遠からず何等かの形式の下に長江筋のライン强化工作が具現さるるものと一般に注目されてゐたが最近傳へらるる所に依ると商船及び郵船の出資に成る日清汽船の業績見るべきものなく同社の株價は低落の一途を辿り株主方面に於ても何等かの方法を講じて同社を更生せしむべく考究されてゐたが日支貿易は滿洲事變後俄に停頓狀態を續け匙を投げたかの感があつた。滿鐵では夙にこれに眼をつけ大汽をして買收せしむべく基本調査を急がせてゐたが大體に於て右調査も終了したものの如く不日買收の運びに至るに非ずやと注目されてゐる、而して日清の買收が大汽に於て行はれた曉に於ては氣息奄々たる日滿貿易に一大變革を齎すものとして內地業界は勿論海運界に異常の衝動を與へてゐる

電波による融合
鮮滿連絡放送
今夕九時より第一回開始

【大連支社發】鮮滿連絡放送に關して朝鮮放送協會と大連放送局間に於て諸般の折衝を重ねて居たが大要左記の如く具體化を見るに至つた、輓近在滿鮮人の增加による對鮮人放送充實の爲直接朝鮮よりの連絡により優秀なる教養慰安種目を全滿に放送すると共に國境を接攘し最も密接なる關係を有する朝鮮在住の內地人鮮人に對し放送により滿洲國の實情を紹介せんとする目的で滿鮮定期交換放送計畫の成立を見るに至つたもので結果は相當に期待されてゐる

一、連絡方法
イ、新京及京城に於ける放送波受信による相互中繼とす
ロ、滿洲側は全滿中繼とす
ハ、朝鮮側は京城第一、第二及釜山放送局に中繼するものとす
一、連絡日時及擔當日
イ、每月第五日曜を除く日曜日午後九時より九時二十分迄
ロ、滿洲側擔當日第一、第三日曜日
ハ、朝鮮側擔當日第二、第四日曜日
一、放送種目
イ、滿洲側、滿語講演又は滿洲音樂演藝
ロ、朝鮮側、鮮語講演又は朝鮮音樂演藝
一、放送開始日
イ、交換放送開始十二月一日

而して開始日當日は記念特輯プロを編成の上午後九時より十時迄新京及京城より交驛放送を實施する

除隊兵凱旋

【大連支社發】國家の干城として滿蒙の生命線を守護し幾多の武勳を樹てた皇軍各部隊の除隊兵は十一月三十日午前七時十五分大連驛着十二月一日午前十一時それぞ〱凱旋することになつた

錦州、承德間
スピード・アップ
十二月一日より

【奉天國通】錦承線は從來上り下り共平泉で一泊、列車中で一泊を要し錦州承德間は都合二泊しなければならなかつたが今回總局に於けて旅客の便を考慮し左の如く列車時刻を改正、十二月一日より實施する事となつた

右改正により從來錦縣―平泉間十三時十分を要してゐたのが二時間餘スピードアップされ平泉に於けるバスとの連絡も非常に圓滑となり旅行者は多大の利便を受ける事となつた

△下り第五列車
錦縣發 午前七時
平泉着 午後六時十分
△上り第四列車
平泉發 午前十一時五分
錦縣着 午後九時五十分

尙は十二月一日より本營業を開始する葉峰線の時刻も左の如く改正される

△下り第廿七列車
葉柏壽發 午前八時二十分
赤峰着 午後零時三十九分
△下り廿八列車
赤峰發 午後二時十五分
葉柏壽着 午後六時廿五分

協和會錦縣聯合協議會

【錦洲國通】協和會錦縣聯合協議會は改組後第一回の會議であり、且つ省聯合協議會の前提としてその成果は注目されてゐたが、廿九日午前十時より城內農務會に於て來賓會員等多數出席の下に開催、理事長訓示(代讀)の後錦州省理事長として皆川總務廳長、馮民政廳長の訓示あり、次いで中央より出席の組織處長河谷俊雄氏より協和會の使命たる建國精神の振興、民族協調の斡旋等に就て說明の後、村縣長より施政方針に關し說明次いで議長、副議長を推薦、午後二時廿五分日程を終了して散會

旅順の甦生策に
七のつく名所選定
內外旅客の誘致につとむ

【大連支社發】衰微の一路を辿りつゝある現在旅順の甦生策として曩に旅順觀光協會の設立を見たが、更に聖地旅順の發展を劃する爲諸種の工作を考究中であつたが今回同地に七蹟、七台、七橋、七櫻を選定しこれを以て內外旅客の誘致を策することになつた

△七蹟 爾靈山、東鷄冠山北堡壘、二龍山、松樹山、水師營會見所、白玉山、港口閉塞隊蹟

△七台 司台(ステッセル將軍の起居せる箇所)伏見台(露國東洋艦隊蟠居の地點)櫻台(元フォーク將軍官舍附近の高台)學台(現民政署裏の見張所附近)黃金台、白仁台(特權地一帶)琴平台(白玉山南側中腹)

△七橋 迎濱、廣瀨橋、杉野橋、東洋橋、日本橋、乙女橋、橫須賀橋

△七櫻 重砲兵大隊營庭、衞戍病院構內、第三回閉塞隊記念碑附近、後樂園、大正公園、舊長官官邸、工科大學校庭

東滿

待望!吉林のスキー場開き
スキーヤー連妙技を揮ふ

【吉林支局發】吉林近郊團山子西方一帶の丘陵地帶を利用した滿洲一を誇る一大スキー場が吉鐵と觀光協會との手によつて愈よ竣工を見るに至つたので、三十日(土曜)の午前十時より盛大なるスキー場開きが催され當地並に新京より參加したスキーヤー連は氷都吉林の冬景色を眼下に眺めながら絶好のスロープにそれぞ〱得意の快技を揮つたのであつたが、觀光協會にては本スキー場の開設を機としてスキー倶樂部を組織して會員を募集し會員に諸般の便宜を與ふると共に斯道の奬勵に努むべく準備中である

白衣の勇士
故國へ凱旋

【大連支社發】關東軍管下に於ける戰傷病兵九十四名は二十九日午前八時着列車で大連驛着、直ちに市內大江町大連衞戍病院に到り靜養の上十二月一日午前十時出帆のはるびん丸で故國へ凱旋する

ホーム列車間に墜ち即死

【吉林國通】廿八日午後六時五十五分吉林發、新京行旅客列車が定刻發車せんとした際列車警乘の安藤是正一等兵は折柄飛乘らんとした一滿人をかばはんとしホームと進行中の列車の間に墜込み即死した

吉鐵管內に
トラホーム治療所設置

【吉林國通】吉鐵管內滿人從業員のトラホーム患者は現在二千百名の多數に達してゐるに鑑み、吉鐵に於ては近く新京、吉林、新站、敦化、朝陽川、圖們の六ケ處にトラホーム專用治療所を設置、患者に對して强制的治療を行ふ事となつた、而して吉林には專任眼科醫一名、看護婦六名を置き、各治療所を巡回せしめる筈である

圖們國境警察隊
舍屋落成

【圖們國通】今夏以來、日滿土木の請負にて工費約六萬圓を投じて新市街守備隊北隣に新築工事中だつた圖們國境警察隊も工事竣成を告げたので十二月八日を以て堂々落成式を擧行する手筈となつた、新廳舍は煉瓦平屋建だが宏壯を極め各室の配置は元より獨身國境警士の宿舍も具備し、愈々國境警戒の元締として威容を整へることになつた

北滿

國際都市の 暗黑面曝るか!
哈市死產率の增加は
不良醫師の跋扈
當局嚴重取締斷行

【ハルビン國通】十一月に入つてからのハルビン市に於ける在留邦人出生屆けは廿四日まで男女合計卅八名に對し死產十といふ現象を呈し當局者を寒心せしめて居たが調査の結果俄然右は有閑マダム、不良醫師等の墮胎行爲に起因する事判明した、よつて當局では此際不良醫師、無資格者をどしどし處罰することとなり、去る十二日より廿五日にかけて市內醫師の一齊檢索を斷行した、其結果は經緯署管內に於て見るに無資格者二十一名に上り殆ど全てが舊軍閥時代の免許狀を使用し之等の大部分がロシア人である事に當局でも今更に驚愕し今後とも嚴重なる取調べを行つて之等不良醫師、無資格者を處罰することゝなつた

田路部隊
原隊に還る

【チチハル國通】去る五月當地本部隊の隷下を離れ尾高〇〇隊の區處を受けて吉林方面に出動、各地に轉戰し幾多の偉勳をたて、將校以下三十二名の負傷者二十四名の死者を出した田路部隊は一部を殘して軍旗と共に廿九日午前十一時と午後一時五十分の二回に亘つて久し振りでチチハルに歸還し兒玉本部隊長代理以下驛構內を埋める官民の歡迎裡に步武堂々懷かしの原隊に入つた、田路部隊長は語る

夏季から今季にかけて治安工作と討匪工作と東西三十里、南北百里の地區を步いたがなにしろ地圖にもない密林濕地だけに將兵の苦勞は話しにならない有樣だつた、それに糧食輸送に手が足らず兵隊は一日二食の減食でよく難行に堪えたと喜んでゐる、不幸淸田少佐以下多數の犧牲を出したが民匪分離、集團部落建設に大體所期の目的を達したから英靈も地下で喜んでくれると思ふ

家庭

盛んに用ひる葱の榮養價は？

消化や吸呼を良くします

日本人や支那人の好きな葱の季節になりました、スキヤキに葱、味噌汁に葱、湯豆腐に葱と、葱はこれからなくてはならないものです。さてこの葱が何故美味しいか、そしてその榮養價はどうか、そんな事に就いて述べてみませう。

葱の最も大きい特色としては既に御存じの特有の香味のあることです。この香味のある譯は、硫化アリールとかベテルズフイド等といふ樣な揮發の成分を持つてゐるからです この揮發性の脂は私共の消化機關を刺戟して、消化液の分泌を高めますから、その結果消化や吸收を良くするのです この爲に葱を食べると、非常に他の食品の消化をよするやうな

青い處には含水炭素は少いので、甘さ美味しさは白い處に劣りますが、青い處はヴイタミンAを多量に持つてゐるのです。葱にあるヴイタミンAは、グツ〳〵廿分位煮るのでしたらまだ相當に殘つて居ますが、餘り煮ないで召上る方が味の上からも榮養價の上からも良いわけです。

一感じ一 がするのです。なほこの香味は、面白い事には調理上大切な役目をしてゐます、それは魚類や獸肉と一緒に葱を使ふと、イヤな肉類の臭を消します。例へば鰯や、サンマの不快を消すには葱を一つまみ用ひるとわけなく消えます。又葱の持つ纖維は非常に

一軟か一 い榮養上都合の好い纖維で消化作用を盛んにする基ともなり、又便通を適當にする基にもなりますから、もし便通の惡い人があるなら、葱を召上つて御覽なさると良い 葱の白い處が甘くて美味しいのは含水炭素を

一多く一 含くでゐるからです、

家庭メモ

△みかん　みかんはビタミンCの給源としてよい食物で温い飲料としてもそれがあまり破壊されません。たゞ幼兒には

△火傷と冷酒　火傷には前に申上げたもの 他冷酒をつけるのがよく效きます。

あまり酸いのを與へぬ事 母乳牛乳と同時に與へぬ事。

△ストーブの外覆ひ　石炭や煉炭のストーブに外覆ひをつけて空氣をあたゝめ對流を利用するとずつと效果的です。

氣をつけて欲しい「殿方の服裝」

▽…主婦の皆樣へ御注意

▽…御婦人の服裝でもさうである樣に、殿方の場合にもほんの一寸した不注意から大變だらしなく醜く見えるものです

▽…オーバコートや脊廣のエりを、拔衣紋に召していらつしやる方がありますが、これは凡そ見苦しいものです。

▽…これから寒くなりますとチヨツキの代りにセーターを召す方がよくありますがあれも可笑しいものです。セーターは運動とか、散歩の時はよろしいのですが、普通の場合にはチヨツキを召していらつしやることです。

▽…△チヨツキの下からズボンのベルトを出していらつしやる方がありますが、これはよくありません。

▽…ワイシヤツのカフスから下着の袖の見えてゐる方がありますが、あれは全く野暮臭いものです。下着などはあらはさない方がよろしいのです。そしてスマートに見えたい方は下着をたくさんブク〳〵お召にならないことです。

▽…背廣のボタンは、かけてゐる方が正式です。

▽…ねくたいの曲つてゐるのは人品を下げます。よごれたカラーや磨いてない靴も同樣です。

お料理獻立

鮪の大根卷と ほうれん草の酒炒り

鮪もあぶらの乘つてくるときでございます、美味しくお料理いたしませう。

【材料】（五人前）鮪の大根卷き、鮪三切、大根一本の半分、煮出し適量、醬油大匙半杯、みりん大匙一杯、鹽小匙一杯、砂糖小匙半杯昆布少々

【材料】（五人前）（ほうれん草の酒炒り）ほうれん草一把、酒三勺、煮出汁、醬油、みりん、各少々

大根を二寸五分の輪切りとして桂むきとし、鮪一切を五、六にに切つたのを蕊として卷き、昆布を帶に結び、味をとゝのへて煮る。

附合せのほうれこ草は洗つて酒で炒り適當に切つてから味をとゝのへて煮ます。

スキーシーズン來る

（スキー用品賣出し）

精神的慰安としての冬の家庭と花（上）

美草流家元　馬野雅風

馬野雅風先生は、池坊龍生派滿洲總華鑒及美草流家元であり現在滿鐵の花道講師として大連及沿線各地で教授してゐられます。新京は滿鐵社員倶樂部白菊町會館並びに八島通り滿鐵浴場樓上に於て毎月第二第四金曜日を講習日としておられます。大膽な自然の姿そのまゝを採り入れた風格をもつて獨得の境地を歩んでおられる人です、詳細は地方事務所社會係へ御問合せ下さい

當期節の材料で小品投入花（へ自田花）を活けました、小形形高卓の上部に寒菊自然作一種を活け下に白磁の香爐で調和を取りました 之の花形は床本位右花であります故に、床に向ひ左三分一に置き、右三分一に置物を置きますと好く床の調和が取れます。活方の心持は當期節は凡ての

植物は 多候に向ひつゝあるために活花にも其心持が必要でありまして、葉も多く用ひず輕く花形も出生本位で傾斜線に生けたのであります。寫眞の左下部は主位で上部は客位花器の前方の一輪は復座であります。水上法としては必要の寸法に切り（アルコール少々）に切口を約十分間位浸し後に逆水を加へ一時間いでせうか、一つの臺に一瓶水筒で養ふて後に活けますと永く生々として私等に美しき感を與へ得るのであります一個の花瓶一輪の花も求め得ざる場合に於ても割れたビール瓶に野生の花を挿し、室の一隅に置きて大自然より與へられたる花の

香色に 接せんと之れ人間自然の共通性でありまする植物と人は必ず相接近し花の自然よりなる美しき香に依り吾々の目を喜ばしめ精神に慰安を與へ得るからでありませう一室に一瓶の花を活け机上に一盛の花を置くと云ふ事が一家庭として是非必要でなうの花を置きますと其周圍を清かに掃除することを要し從て一室の掃除又は隣室の掃除と云ふが如く。終りにお庭に至る迄も淸らかに掃除したいと云ふ事が人間としての人情の常であります。然らば家庭に於て日々働く人は之れ等に付て大に努力し外に働く人に出來得る丈けの慰安の方法を取るは家庭の人として最も

必要で ありませう。吾々は朝から終日外に働き心身共に勞れ切つて家庭に歸りました場合、床又は机上テーブル上に生々した花の一瓶も置かれて周圍が淸らかに掃除されてありますと、今迄の勞れ切つた身も心も一時に忘れた樣な良い心持がいたします、從て家庭に歸ると云ふ事が何よりも一番良い氣持で之れを毎日操返々々終には家庭の圓滿の基礎とでも云へませう

要望漸く高し　地元プロの充實へ！

お晝を賑はす三つの演藝

【後二時】

一、長唄

立唄	豐樂園	勝千代
唄	三樂園	福助
唄	三樂屋	蝶々
三味線	杵樂園	福丸
三味線	三樂園	十七郎
小鼓	望月	竹治
小鼓	望月	太八香
大鼓	豐翠	綾子
太鼓	すみれ	勘獅
		花千代

【解説】文化八年中村座の三日狂言に三代目中村歌右衛門が「遲櫻生爾葉七字」といふ七變化の所作事を演じた。傾城（かりそめの傾城）座頭、（官にのぼる座頭）業平（三下りの道行もの）越後獅子、橋辨慶（辨慶に夜鷹のからむ珍なもの）朱鐘馗の七ツの組合せで何れも長唄ものばかりであつたが、今日に殘つてゐるのは「越後獅子」と「相模あま」とだけである、「越後獅子」は其の題名の如く越後の國から出た角兵衛獅子がお國名物の獅子の踊りを世渡りとして歩いて、おけさ踊りや、布晒しや、色々の面白い藝を見せるので、歌詞は箏唄の「越後獅子」を基礎として、補綴したもので、箏唄では狂ひの手事になる處を布晒しの合方で賑やかな手が附けてある、作曲者は九代目杵屋六左衛門（二代目三郎助又三代目六三郎）で、一夜作りではあるが、三下りのケレン物で面白い節が附いてゐる、長唄で第一の流行である（替手も囃子もある）―歌詞省略

二、喜劇

「スヰートホーム」

夫	糸井光彌
子供	秋田喜美子
妻	秋月喜久枝

ガヤ〳〵と賑やかだつた宴會からほろよひ氣嫌で一人さびしく自分の歸りを待つてゐるだらうところの愛妻と愛兒の事をほてつた頰をそつと撫で て與れる夜風の心持よさと共に想ひ〳〵ながら我家に歸つた彼氏でした。幼い愛兒をねかしつけ今夜も歸りの遲い夫の身を案じ乍らしばし針持つ手を休めた時針箱の引出しの底からそつと顏を出して居たものは結婚當時の夫の寫眞でした、「あゝあの頃は夫も若かつた美しかつた、私も若かつた美しかつた……」そして彼氏の寫眞にそつと口附けする彼女でした

◇……◇

こんな氣持で待ち待たるる彼氏と彼女でしたが會つて顏をつき合して見ると女は恨みの一つも云ひ度くなり男は酒の手前一寸意丈高になつて見度くなり……遂には「出て行け」「出て行きます」のお定まり……犬のきらひな情景が展開されます

◇……◇

こうなると隣りの御亭主か來ても一軒おいて向ふ隣りの課長さんの奧さんが來てもおさまりませんが無邪氣な子供だちがわけもなく平和な解決を與へて與れました。

三、バラエテイ

新京では未だ舞台に立つたことはありませんが、帝都キネマに專屬してゐる少女樂劇團と、新京藝術協會とが合同出演します

寫眞　杵屋十七郎さん（右）と望月太八郎さん（左）

ラヂオ　けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）一日（日曜）

（朝）

六、三〇 建國體操（滿語）
六、五一 ラヂオ體操（東京）
七、一〇 入港船の御知らせ（大連）　氣象通報
八、三〇 子供の時間（東京）少年少女獨唱大會　伴奏 日の丸管絃樂團　松本俊枝　佐々木行綱　永岡志津子
九、〇〇 日曜勤行（東京）＝鎌倉光明寺より中繼＝
一、勤行　導師 淨土宗大檀林光寺貫主 窪川旭丈
二、法話　國體と佛教に就て　窪川旭丈
九、四〇 講演（東京）火災の豫防　內務省警保局長 唐澤俊樹
一〇、四〇 淸唱　審頭刺湯　靑衣美娟　胡琴 宇宙峰　二胡 連俊和　宋明元
一〇、五九 時報（東京より）
一一、三〇 ニュース（東京より）

（晝）

一一、五〇 全國琵琶大會
二、〇〇 一、長唄 二、喜劇 三、ヴアラエテイ　スヰートホーム一景　越後獅子

（夜）

二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニユース（東京）
引續き ニユース
五、〇〇 子供の時間（東京）偉人物語十二月生れの偉人　池田宣政
六、〇〇 ニユース（東京）
六、二〇 今晩の番組
氣象通報・明日の番組
六、三〇 國民の時間（滿語）迎新省制實施一週年紀念日有感　民政部大臣 呂榮寰
六、五五 連續講談（東京）太久保武藏鐙（第一席）大島伯鶴
七、三五 歌謠曲（東京）靑山薰
七、五〇 物語（東京）北風吹けば　出演 新國劇　伴奏コロムビアオーケストラ
八、三〇 時報、ニユース（東京）
八、四〇 ニユース、氣象通報　番組豫告
九、〇〇 滿鮮交換放送開始記念放送（滿語）（新京）
一、挨拶 滿洲電信電話株式會社總裁 山內靜夫
二、祝辭 交通部大臣 李紹庚
九、一五（鮮語通譯）姜窣馨（京城）
一、挨拶 朝鮮放送協會理事長 保阪久松
二、祝辭 朝鮮總督府遞信局長 井上淸
九、三〇 朝鮮音樂（京城）
九、四五 滿洲古樂（新京）新民雅樂班
一、慶酒令 二、朝天子 三、喜顏回
一〇、〇〇 北滿の時間（露語）（哈爾濱）

全國琵琶大會

前一一、五〇（札幌）船辨慶 飯田胡春作詞 永田錦心作曲 宮越諒水
後〇、〇四（仙臺）鉢の木 小田錦蛙作詞 水越薫操作曲 水越薫操
〇、一八（東京）扇の的 今村外園作詞 橘 原田旭柳
西鄕隆盛 葛生桂雨作詞 永田錦心作曲 森森藏
彰義隊 池邊義象作詞 木原鴻城作曲 木原鴻城
船辨慶 飯田胡春作詞 橘 旭宗作曲 大坪旭邦
水師營の會見 福本日南作詞 西鄕天風作曲 西鄕天風
一、二八（名古屋）橘大隊長 知川紫草作詞 三輪樺水作曲 三輪樺水
一、四二（大阪）乃木大將 葛生桂雨作詞 永田錦心作曲 中山檜水

東京無線

ラヂオの御用は　電 四九二〇番

一〇、二〇 子供の時間（滿語）
一、口琴合奏慢牛快馬　新京特別市立太經路兩級小學校 五年級男生 王路璽 外六名
二、合唱 一、桃李爭春 二、胡蝶姑娘 六年級女生 劉瑞芬 外四名
三、雅樂 寄生草 五年級男生 劉鴻盛 外七名 指導校長 孔慶春 鋼琴伴奏 董笑天

消防夫の精神を說く物語「北風吹けば」

八住利雄氏のオリヂナルもの

後七・五〇 東京より　新國劇が出演

演出

八住利雄	
秋月正夫	
高木繁	
二葉早苗	
島田正吾	

この物語は、今日の防火デーに因んで、特に八住利雄氏に依囑し記錄や事實の調査を基として、新作したものである、火事のいかに怖るべきものか、また、髎勇率公的の消防夫がいかによく働き、又健氣な精神の所有者であるか、この一篇はよくこれらのものを物語るに違ひない。

◇……◇

大利根の上流にKといふ小さな町がある。ある晩此の町の消防組が小學校の講堂に集つて、警察署長からの訓示を受けてゐた。署長の訓示の中には、此の町の靑年達の間に、賭博に耽ける不良の徒があるといふことが指摘され、消防組は特に模範的行爲を示さなければならないと云はれた。之にも河原に灯をたいて賭博にふける不良一味を襲ふことになつた。

僨怒を感じた消防組は、今しまとひ持ちで町の模範靑年である丈太郎は不良親分の一人を捕へた。併し月の光によくその面を見ればそれは彼の弟富吉であつた。かうした大騷動の最中突然此の町には火事が起つた。東京から來てゐたある富豪が旅館に宿つてゐたが。ふとした過ちから火事を起したのであつた。河風にあふられて火はみるみる中にひろがつた。丈太郎はまとひを持つて必死になつて消火につとめた、が、不幸にも彼は猛火のために負傷してしまつた。丈太郎にはおみつといふ戀人があつたが。今やおみつの家も危險に陷ちてゐたのだ。倒れてゐる丈太郎の傍を、火事のどさくさにまぎれ盜みをして逃げゆく弟富吉が通りかかつた丈太郎は富吉の足をむんずと捕へ、血を吐くやうな戒めをするのであつた。丈太郎は病院へかつぎ込まれたがおみつの手厚い看護をうけた。ある日北風吹く病院の窓から「俺は心をいれ替へ兒貴に代つて消防組へいれてもらへるまでは身を粉にして働くぜ」といふ富吉の呟く聲が聞えた。

朝の子供の時間は　少年少女獨唱大會

〔前八・三〇 東京より〕レコードでお馴染みの童謠歌手が唄ふ

伴奏 日の丸管絃樂園

一、松本俊枝

（イ）あの山この山　西條八十作詞　中山晋平作曲　飯田實編曲

あの川この山日がくれて、空にはまん丸お月樣、もし〳〵そこゆく旅のかた、峠はくれますとまりやんせ

（ロ）木の葉　吉丸一昌作詞　梁田貞作曲　飯田實編曲

散るよ散るよ木の葉が散るよ風も吹かぬに木の葉が散るよちら〳〵ちらちいらちら

（ハ）カツコ鳥　野口雨情作詞　宮原禎次作曲　飯田實編曲

山でカツコ〳〵カツコ鳥鳴いた、山でカツコ〳〵あの鳴く聲は、雨の降る日にや雨がさほしや、暗い闇夜にや提灯ほしや、山でカツコ〳〵カツコ鳥ないた、高い山から里見て鳴いた

（ニ）笛と太鼓　石原和三郎作詞　田村虎藏作曲　飯田實編曲

今日は嬉しい日曜日、みんなで仲よく遊びませう、お太鼓たゝいて笛吹いて、ピー〳〵ドン〳〵ピードン〳〵

二、佐々木行綱

（イ）僕が大きくなつたなら　佐々木すぐる作曲　久保田宵二作詞

僕が大きくなつたなら、胸に勳章金モール、鳥毛のシヤツポも勇ましく、ひらりとお馬に跨つて、カツパ〳〵〳〵カツパツパ

（ロ）しやんこ〳〵お馬　久保田宵二作詞　佐々木すぐる作曲

しやんこ〳〵お馬しやんこ〳〵かけろ、かはいゝお目目ばつちりあいて、朝道野道露草ふんで、しやんこ〳〵お馬しやんこ〳〵かけろ

（ハ）魚屋さんのお勘定　西條八十作詞　佐々木すぐる作曲

魚屋さんのお勘定、聞けば聞く程おもしろい

（ニ）お寺の小僧さん　久保田宵二作詞　佐々木すぐる作曲

山のお寺のお小僧さんは、かはいゝおつむをふりながら、木魚たゝいて鉦うつて今日も早よからおつとめござる、ナンマイダ〳〵チヤカポコ〳〵ナンマイダ

「一ト二タ三ツシヨウヨ四ツシヨウ四ツタラ四ツシヨウヨ」

寫眞　上から松本俊枝さん、佐々木行綱さん、永岡志津子さん

三、永岡志津子

（イ）野もせの薔薇　シユーバート位曲　門馬直衞譯詞　飯田實編曲

童は見出ぬ野もせの薔薇、若やに匂ふ色香を愛でてあかずに眺む紅にほふ、野もせの薔薇

われは手折らん野もせの薔薇、「手折らば手折れ思出ぐさに、汝を刺さん」紅にほふ、野もせの薔薇

童は折りぬ野もせの薔薇、拒みて刺せどその甲斐もなく、色香失せぬ紅にほふ、野もせの薔薇

（ロ）叱られて　清水かつら作詞　弘田龍太郎作曲　飯田實編曲

叱られて叱られて、あの子は村までお使ひに、この子は坊やをねんねしな、夕べさみしい村はづれ、コンときつねがなきやせぬか

（ハ）留守番星　サトウハチロー作詞　平岡均之作曲　飯田實編曲

空に今宵も一つ星わたしとおなじひとりぼちやつぱり母さんお使ひであなたもさみしくお留守番

大島伯鶴さんの連續講談「大久保武藏鐙」

【後六・五五東京】

（第一席）元和元年五月四日大阪城の陷落を豫期した軍師眞田幸村はせめて此の世の思ひ出に家康の白髮首に見參せんものと千々に心を碎き、その夜の四つ頃ほひ、焰々と燎火を燃し手勢を率ひ陣鐘太鼓を打鳴らして家康の陣所茶臼山へ押寄せた時しも茶臼山に屯ずる四萬五千の關東勢は俄かの夜討に狼狽し本多佐渡守を始め面々は物具取つて押出さんとするのを家康は押止めこれ幸村が計略にてかく大軍と見せかけしは、その昔備公が千早城にて用ひたる遠燎火の計畫を習ひたるに他ならず若し此方より進まば三方より伏兵起り味方の損失莫大なれば彼の計略のみを殘し茶臼山へは旗指物のみを殘し兵の在るが如く見せかけ一先づ平野へ退き、幸村をおびき出して討つべしと下知し兵を纏めて平野へ陣替をした。

こちらは幸村早くもそれを察し手の者を先行して平野へ八丁四方の地雷火を仕掛けた、關東勢は一先づ平野へ陣を構へ、家康は一丁程離れた森の中で小用を足してゐる間に轟然たる響きとともに地雷火は爆發し流石の家康も驚き取るものも取りあへず駒に鞭打つて奈良街道を落ち延びた。危く難を逃れて一里余り馳け漸く馬を止めて顧り見ると續くは本多佐渡、大久保彥左、南光坊天海の只三人のみ、はるかに望む平野の陣地は炎々たる火柱天に沖して物すごく逃れて後につゞくもの三千余騎に漸く力を得て軍を整へ繰出さんとする刹那行手の森影より狼火の上ると共に眞田左衛門尉幸村見參と數多の軍勢を引具して打つて出た

新年文藝懸賞募集

かねてより滿洲國文化機關として王道文化の藝術運動に努力しつゝある本社では、輝かしい昭和十一年（康德三年）の新春を迎ふるに當り、この意義ある門出を祝し、本紙新年元旦號を飾るため、左の項目に分つて愛讀者より淸新の意力に溢れた文藝を募集することになりました。冀くば、新らしき年を迎ふる諸兄姉の自信に充ちた作品を殺到させられんことを！

募集規定

A 種目（賞金）

1・創作（小說、戲曲）
▲四百字詰原稿用紙二十五枚以內
一等（一篇）…賞金二十五圓
二等（二篇）…〃各十圓
選外佳作……隨意本紙購讀券呈す

2・長詩
▲四百字詰原稿用紙四十行以內
一等（一篇）…賞金十圓
二等（二篇）…〃各五圓
選外佳作……隨意本紙購讀券呈す

3・短歌
▲用紙は官製ハガキ、一人三首以內
一等（一名）…賞金五圓
二等（〃）…〃　三圓
三等（〃）…〃　二圓
佳作隨意……本紙購讀券呈す

4・俳句
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天（一名）…賞金　五圓
地（同）…〃　三圓
人（同）…〃　二圓
佳作…本紙購讀券呈す

5・川柳
▲用紙官製ハガキ、一人五句吐
天（一名）…賞金　五圓
地（同）…同　三圓
人（同）…同　二圓
佳作…本紙講讀券呈す

右の中創作及び長詩は作品詮衡の嚴正を期するため、別紙に認めた「題名及び作者氏名」を原稿と同封、余白半枚に作者略歷を添へること（郵稅不足その他規定に抵觸するものは一切採らず）

B 選者

▲創作……編輯局同人
▲詩……加藤郁哉氏
▲短歌……八木沼丈夫氏
▲俳句……石原沙人氏
▲川柳……青龍刀氏

C 締切期日

本年十二月十五日（十五日の消印あるものも受附く）

D 發表

本紙明年度一月一日號紙上、賞金は發表後一ヶ月以內に送附す

E 宛名

原稿は全て「新京永樂町四丁目新京日々新聞社編輯局」宛、封筒及び葉書表には必ず「新年文藝懸賞應募原稿」と朱書すること

新京日日新聞社

（選外小說）

ある經緯（下）

古關學

夜更けの街は既に寒かつた吹く風を羽織りの袂で防いでマッチをすつて煙草をふかし乍らとある街角に立つて彼女の歸るのを待つておると、やがて向ふからうつむき加減の小柄な彼女の姿が歩いてきた
「おい！」
と言ふとびつくりして顏を上げたが私を見ると又うつむいてそのまゝ歩き出した。大分御機嫌が惡いなと思つたが何事もなさそうに一緒に並んで歩き乍ら
「雪ちやん、なぜ今日は來なかつたんだい、大分待つたんだぜ」
とやさしく言つたが返事がない。
そのまゝ暫らく默つて歩いてから
「おい、返事をせんつもりか？」
と少し嶮しく言ふと
「ね、私今晩これからあなたの所にゆきます」
と何か決心したやうな口調だ。
「？」
私には唐突なこの彼女の言葉の意味が暫らく分らなかつた、だが私は氣付いた。私は前にも言つたやうに現在人の家に厄介になつてゐる身である。だから彼女に僕の所に遊びに來いなどとは今まで一度も言つたことはなく又來たこともないのである。このことは彼女にとつて一つの不滿となり疑ひとはなり得るだらうが何も今晩急にそんなことを出さなくてもよからう。私が不機嫌に默つてゐると彼女は最早これ以上氣まづい沈默に堪へられぬかのやうに口を開いて
「ね、あなた奥さんあるんでせう？」
「え！」これはなんといふことだ！
「赤ちやんまであるのに！」
彼女の口調はもう決定的である。私はおかしくなつて
「おい、馬鹿なことを言ふのは止せよ！、なにか證據でもあるつていふんかい？」
とからかふやうに言ふと
「まああんなこと。それでは言ひませうか！あなたは昨日赤ちやんを抱いてお母さんと一緒に馬車に乘つて通つてゐたぢやありませんか。お午すぎにね。それに私は今まで一度もあなたの所に行つたことはありません！」
「ハハハ……」
たうたう私は笑ひ出した。
「オイ〱、雪ちやん、馬鹿なことを言ふのはよせよ」
なんといふことであらう！彼女の思ひ違ひは！、實は私の厄介になつてゐる家の奥さんに一ヶ月程前に赤ちやんが生れた、それで私は昨日のお午すぎ暖かそうな時を見計らつてお婆さんと一緒に馬車にのつて赤ちやんをお宮參りにつれて行つたのである、雪子はタイプライターの學校の歸りにでもそれを見つけて私の赤ん坊であると思つたに違ひない、私自身もその時馬車の上で誰か知らぬものが見たら私の子供であると思ふに違ひないと考へてゐたのだもの。
その晩私は以上の經緯をすつかり彼女に話した、彼女も納得して私達はとある喫茶店のボックスに坐つて仲よくあつい紅茶をのんだ。
「腹が空いてたら何か食べやうか？」
と言ふと
「ええあたしチキンライスが欲しいわ」
と言つて朗らかに笑ふ彼女の顏は以前にも增して私には好ましいのであつた（終）

白い手

槇田周平

雪の沙漠から蒼い死面（です・ますく）を掘る。あなたにふれる此の觸感の冷たさは既に現世とは受取れない。陰府の國の雪の裏から射す光が私を盲目にする。愛の獸のこゝろは火のようにほてつて

このがつがつに餓えた凍える齒齦から流れる血潮よ。翳る陽の白さに泛ぶ狂氣。指の間を落ちて、サラサラと積る雪の輕さに、あなたの白い手が覗いて來る。

爆撃機

ここにも文藝默殺欄

昭和十一年版滿洲年鑑に於ける（藝術の部）を見て〃ありこゝにも文藝默殺欄〃ありと思つて概嘆を久しうした。しかも藝術と娛樂を一緒にして八頁と三分の一と言ふのだから怖いようなもんである。

その內容―寫眞一頁、演劇三分の二頁、映畫二頁三分の二、音樂一頁半、美術一頁半、文藝三分の二頁である。全く皮肉でなしに失望した。

之に對して運動欄が三十三頁、野球のみで十一頁もあると言ふのだから對照的に見ても余りの虐待ぶりと、文藝人的な義憤を感じないでもない。

まだある。此の三分の二頁の文藝が正當に評價され蒐錄されてゐるか否！否！百度の否でも足りない。此の中の材料たるや昭和七年に廢刊した筈の滿洲文藝パンフレットなどが堂々？と今尙出版されつゝあるが如くに載つてゐるのである。

大連の一局部中心の漫錄的三分の二頁文藝欄には一寸呆れざるを得ないではないか。滿洲年鑑文藝編輯子の少量の熱意と活動ぶりを來年に期待するか（群家陸夫）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△滿洲評論（十一月十六日號）時評、橘「多田イデオロギーの勝利」は要領よく最近の支那情勢を說明してある。晁陽「新聞統制問題について」は滿洲弘報協會の結成を短評したもの。この雜誌らしい銳い明るさが含まれてゐる、小山「四千二百萬圓の機械借款」示唆多く、杉坂「容共政策を繞る東京と南京の拮抗」は南京の言質を捕へてこの場合の矛盾も全て拮抗的ではないことを明らかにしてゐる、塚越親四郎「北滿の一農村に於ける金融合作社の活動狀況」黑部五郎「英米法と大陸法の對立」滿洲統治の一問題」岩崎繼生「滿洲の民族祭」X・Y・Z「天津土產ばなし」壁報三種、充實した內容だ（大連市山縣通一八滿洲評論社、十錢）

▲日滿實業協會滿洲支部の事業
パンフレット二十一頁（大連市敷島町八二、日滿實業協會滿洲支部）

△滿洲國稅法研究會記事、附滿洲國營業稅法（發行所同上）

△第四回理事會第二回評議員會（發行所同上）

△物價賃銀調查月報（六六號）本年六月分、三〇頁（關東局官房文書課）

△經濟統計月報（二四三號）十月分（大連市敷島町八二大連商工會議所、三十錢）

△協和報（十一月十一日號）華北人民自治促進會之全豹國滿「醒民」等（新京中央通二一、滿洲國協和會、三分）

△協和報（十一月廿五日號）華北的開發、撫順縣聯等（發行所同上）

△正金週報（十一月十五日號イラン國のリアル貨と對外貿易に就て、一九二六年至三四年瑞典國際收支等（東京市日本橋區本石町一ノ六橫濱正金銀行調查課）

△防空（十七號）防護團の指導訓練、獻納金の話、細菌戰に對する檢討等（新京新發屯興安通二十八、滿洲防空協會、一錢）

▲旅行情報
北平遊覽バス運行開始、大黑河旅館調（大連市伊勢町五四、ジャパン・ツーリスト・ビューロー大連支部、二錢）

文藝手帖

▲大連の井上麟二氏から詩誌『鵲』を惠送される、百田宗治、北川多彥兩氏の寄信もある。悠り讀まして貰つて感想でも書きたいと思つてゐる

▲雜誌〃運動と趣味〃十一、二月の合併號が來る、大連の名物男西村牛旗社長就任最初の編輯である。生氣に溢れ單なる娛樂雜誌のみでなしに文藝味豐かなのは嬉しいせい〱文藝人をも優待して下さいとお願ひしておく

▲新年文藝原稿早くも集まり始めた。募集に就ての問合せ電話も再々かゝつて來る用は電話三三二五の和洨なり近東なりへ御問合せ下さい。愉快なのは吾等と同じい意圖下の文藝募集や運動の簇出だ。

▲一般投稿原稿には必らず住所氏名（紙上匿名可）を明記して戴きたい。無責任の原稿はどうにも掲載の仕樣がないことを今一度繰り返しておく（由良武己）

主婦の人柄は台所でよく解る。

整頓してゐれば明快な頭の持主。

味の素を使つてゐれば上手な儉約家だ。

味の素

（登錄商標）

宮内省御用達　味の素本舖　株式會社　鈴木商店

零下廿度・凍夜に濡れ 歳末特別警戒網布く
張り切る日滿警察の鐵桶陣
首都警察廳は二段構へ

昭和十年もあと一ヶ月を餘すのみ、例年繰りかへされる歳末繁忙期に乘じての盜難其他各種犯罪に對し首都治安の要衝に當れる日滿警察機關は一日より三十一日まで署員を總動員して各プランの下に防犯の完璧を期することゝなつた

滿洲國首都警察廳の歳末特別警戒は總監代理谷口警務科長指揮の下に十二月中二期に分つていよ〳〵一日より實施さるゝこととなつたが第一期は十二月一日から二十日まで第二期は二十一日から三十一日までに決定したプランは第一期は管下各署員制服三十名乃至四十名首都警察廳は司法及び特務刑事總員の半數、本部は特務科刑事總員の半數が出動し司法刑事は全員を四ヶ班に分け十三ヶ班は捜査一個班は待機することゝなつてゐる第二期は署員總動員で全員を四ヶ班に分ち一ヶ班は待機三ヶ班が出動しこれを三組に分ち要所〳〵に張込み密行をなし司法特務刑事は阿片零賣所、宿屋、妓館等の臨檢をなす等鱗の這出る隙間もなき堅陣を布き防犯の完璧を期する筈である

日本側の兩署では 半數に動員令

新京附屬地內及び領警管內の歳末警戒は別にとりたてゝプランは立つてゐないが兩署では本夏以來毎夜の如く全署員の半數を動員して市內外の要路を警戒し或は市內の妓館、阿片零賣所、支那風呂、宿屋、下宿屋、料理店、カフエー等の臨檢を行ひ張込み、密行など零下二十度の酷寒を冒し涙ぐましい活動をつゞけてゐる

貨車脫線で 京圖線列車遲る

三十日午前一時半ごろ京圖線貨物第二百六十六列車が老頭溝驛構內ポイントの故障で貨車一輛脫線轉覆、そのため三十日午前十一時三十二分新京着旅客列車は約二時間半遲れ午後二時到着した

列車雪害に 傳書鳩使用

【名古屋國通】名古屋鐵道局では雪害期を目前に控へロータリー車、ラツセル車等を北陸、信越の各線に配車すると共に本年度は特に雪が多いとの見込みで多數人夫を各線に配置し、災害防止に努めることゝなつたが、一方これ等災害が主に夜間に突發し暗夜と積雪のため災害現狀と救援停車場との連絡に非常な遲延を來たす不便があるため夜間傳書鳩の利用が考へ出され目下第三師團輜重兵の鳩舍で野鳩を訓育し近く各方面に配布されることゝなつた、來年度には凡そ二千餘圓を以て本格的に晝夜傳書鳩賃金時代を現出せんと意氣込んでゐる

時節柄、緊張見せた 新京地區警務連絡會議
匪賊跳梁の對策等を凝議

歳末を控へ匪賊跳梁の對策並に首都の一般警務に關する日滿憲警の連絡會議たる新京地區警務連絡會議は三十日午後一時より新京署樓上に於て開催された、出席者新京憲兵隊本部馬場隊長、各課長久住附屬地、星新市街兩分隊長各主任、新京署廣石署長兩警察各主任、滿洲國首都警察廳谷口警務科長外各科長、寬城子警察署長、鐵路局新京警務段長新京特別市首腦者等三十名にて主として匪賊跳梁の對策及び馬糞處理問題、天然水問題、ペスト豫防等に關し各關係者意見を開陳討議して午後三時終了それより振武館に開催の新京兩署員武道大會を參觀午後六時より賓宴樓にて會食して散會したが當日の會議は時節柄非常に緊張して終始した(寫眞は新京地區警務連絡會議)

年賀郵便取扱ひは 廿日から十日間
年末初の郵便時間に御注意

本年も餘すところいよ〳〵一ヶ月となり新京中央郵便局では本年の年賀郵便は少くとも昨年の三割增との見込みの下に着々準備を進めてゐるが例年惱まされる年賀郵便差出方の不備につき特に左の各項を遵守されるやう注意を促してゐる

△年賀特別扱を爲す郵便物の範圍 (イ)有封又は無封の印刷書狀 (ロ)官製私製の葉書、私製葉書表面は白又は淡色に限る (ハ)名刺封入の第四種郵便(此の名刺には四字以內の慣用語例へば「謹賀新年」の如き語を記入しても差支ありません)料金未納又は不足のものは取扱はぬ

△特別扱の期間 本月二十日より廿九日迄であるから年賀狀は元旦の配達の間に合ふ樣、內地に御出の御方は遲くも二十五六日迄の方がよい

△差出場所 之は郵便局の窓口が一番よい、多數でなければ封筒に入れるか又は十字型に丈夫な紐で堅く縛つて「ポスト」に入れてもよいが若し「ポスト」の中で紐が解けたり切れたりして「バラバラ」になると特別扱に掛からぬから特に注意する必要がある

△宛名は正確明瞭に 宛名が不完全であると延着や配達不能の爲還付せらるる場合がある

△滿洲國內宛年賀狀 滿鐵附屬地日本郵便局の區域外に達する年賀狀も取扱ふから差支ない

△封筒は普通大で 餘り小さい封筒は郵便局取扱中他の開封郵便物の內部へ紛入し配達後事故が發見せられる如きことが往々ある

△年賀郵便用切手 本年始めて年賀郵便用一錢五厘切手を十二月一日より發賣するが年內は年賀特別取扱郵便物にのみに制限せられてゐる一般郵便物に使用の場合は無効となる

△年末首の郵便局業務 現金受拂事務の時間延伸

イ、二十五日(大正天皇祭)午前九時より午後二時まで同二十九日(日曜日)午前九時より午後四時まで取扱ふ

ロ、三十日三十一日の兩日は午後五時迄延伸取扱ふ

△事務休止

イ、集金郵便(受付は二十五日より一月三日迄、取立は一月一日より一月七日迄)

ロ、市內郵便引受(二十五日より一月七日迄)

ハ、月掛貯金集金(一月一日より二月三日迄)

ニ、保險料及年金掛金集金(一月一日より一月五日迄)

待望久しい 寬城子地下道
愈よ近々中に開通

魔の踏切に代る寬城子地下道工事はけふ一日から片側だけ開通であつたところ、諸工事の輻輳で多少おくれたが、いづれ近々中には開通の見込で目下頻りに工を急いでゐる、來月十五日には全部完成の豫定にはなつてゐるが遲くも本年中には大體完成のはずで、この工費三十四萬五千五百餘圓でこれが開通さるれば現在工事のため迂廻してゐる通行人の不便が除かれるはもちろん、市民の待望久しい交通上の危險も全く解消されるわけで全市民殊に寬城子鐵北方面の居住者に取つてはこの上ない喜びであらう

東京產業局 新京出張所披露宴

東京市產業局新京出張所長山本太久藏氏、東京優良商品展示協會新京主事阿部丁雄氏は昨三十日午後五時より鹿鳴春に同協會開館披露の宴を張つた

けふの西本願寺

西本願寺では恒例により一日日曜日午前九時より「日曜學校」午後一時より「講話」を開催する

奧村書記官 天津在勤へ

【東京國通】三十日附を以て左の外務辭令が發令された
大使館三等書記官 奧村勝藏
兼任領事天津在勤を命ず

八色重信君入營

市內朝日通り五十七番地高岡組員八色重信君は鹿兒島步兵第四十五聯隊に入營のため來る十日ごろ出發の豫定、なほ同君は鹿兒島縣出身

猥褻連結方 懲役一年の判決

夕刊既報=人妻の就寢中を奇貨としよからん行爲に出で猥褻罪に問はれた新京露月町二丁目五番地新京驛連結方藤田清司(二五)に對し花論裁判長は懲役一ヶ年を言渡した

新潟縣から 旅商隊
一地一泊で 見本市開く

北鮮海港の發展につれ裏日本各地方に滿洲を目標とする各種の工業勃興し漸次同地方の滿洲に於ける商權擴張しつゝあるが、今回新潟縣では各種の生產業者を以て滿鮮旅商隊を組織、來る三月上旬より約一ヶ月清津、雄基、龍井、吉林新京、ハルビン等の主要都市よりハルビン以北の各都市を一地一泊主義で見本市を開催する旨當地に入報があつたが新しい試みとして注目されてゐる

十二月

…月は樂しい…。心忙しい月である。また何となく哀愁に充ちた月である。

あらゆる灰色の裝ひが天と地にひろごり流れてゐる野も街も道路も屋根も雪を被つて出現する。アスファルトの雪は凍て固く佗しい滑走場になる。雪雀が煤煙に黒く汚れて、瘠せた…ような葉の無い…群れてゐる。馬車馬の汗は氷つて吐く息は白く、ミルク色の霧の中のネオン燈は濡れた瞳の泪の色を感じさせる。

暮れ早い商店街、蓄文撫ひとお歳暮大賣出しの旗幟は寒風にはためき、年末の買物に歩く人々の足どりの追ひ立てるような忙しなさ。然しながら舊きものと新らしきものの葵を嘯く歳末の哀しい葬送の曲よ。灰雲のように重く、霧のようにしめつぽく流れて來るメロデイは人々の心にしみ入るが一たび"その背後より來るもの"の、昭和十一年の勇壯な歩調を、新らしい登場の行進曲を聞く時我々の魂は美しい憧れと妄想で青空のように[illegible]れる、十二月はボーナスの出る月である。迎春の心構へに買物に色々の準備に多忙な月である。悲哀と歡喜との踏む急速調のジヤズに、足もとを浮きたゝせ、人々はいつの間にかその狂躁曲の中に卷き込まれてしまふ。

師走、極月と言へば年の終りのあはれさを忙しさを思ひ、春待月、梅初月と言へば喜びと希望が感じられる。花は水仙、椿蝶花、月の寶石は不撓不屈を表徴するトルコ玉と成功と沈着の柘榴石である。

◇月曆
一日 羽子板賣出し
八日 大雪
[illegible]日 正月事始 針供養
[illegible]日 滿月
十四日 年の市開かる 義士討入記念日
十五日 歳暮の贈答
二十日 年賀郵便別扱(廿九日迄)
廿二日 冬至
廿五日 大正天皇祭、クリスマス、諸學校冬季休暇(下旬 帝國議會開院式)
廿八日 納不動、官衙御用納
卅一日 大祓、年越の行事除夜の鐘

◇季寄
初雪、吹雪、冬枯、多木立、千鳥、氷、水鳥、寒月、餅搗、煤掃き、水仙、除夜、早梅、萬兩、寒菊、寒牡丹、雪割草、スノードロツプ、フリージヤ、鮪、鹽鮭、ぶり、赤貝、鳥貝、家鴨、雁、山鳥、葱、牛蒡

◇野菜
さつまいも、かぶら、大根、白菜、ほうれん草、八つ頭、蓮根、小松菜、つくね芋、生椎茸、人蔘、葱、ひね生姜、水芹、柚子、百合(出はじめるもの)うど、くわゐ、京菜、わけぎ

◇魚類
かぢき、わらさ、赤貝、あさり、甘鯛、いか、伊勢えび、いなだ、數の子、貝柱、鮫、新鹽鮭、鱈、鯰、蛤、鰯、鮪、むつ(出始めるもの)鮫、白魚、わかさぎ(やや量の少いもの)はぜ、芝えび、このしろ、さざえ、たひ、小鯛

◇草花
南天、福壽草、雪割草、寒菊、寒牡丹、椿、千兩、萬兩、フリージヤ、カーネーシヨン、プリムラ、ポインセチア(月末からは)早咲きの梅、水仙、

警務指導官一行 昨日本社を見學
大連以北に誇る王者的設備 一同驚嘆の眼を放つ

大同元年八月以來滿洲國地方警察行政の第一陣に立ち日滿警察官の指導に當つてゐる警察指導官三十七名は十一月十日以來現職警務指導官講習所において政府施設の根本及び最近警察行務の實際の講義を受け更に各機關を視察見學中であるが三十日午後四時一行は警務指導官講習所主任陣內屬の案內で本社を訪問、本社員の案內で『新聞紙の出來るまで』を詳細に見學、輪轉機二臺を有し大連以北の新聞界に印刷機能の王者を誇る本社工場實況に驚異の瞳をあげ有意義の見學に感謝して引上げた(寫眞は本社前に勢揃ひした一行)

指導官一行氏名

▲吉林德惠警佐久野正弘 ▲同吉林警察廳〃島田兼吉 ▲錦州北鎭〃横內喜三郎 ▲龍江富裕〃須藤又次郎 ▲黑河漠河〃大原憲 ▲濱江密山〃二宮久樹 ▲同滿洲里〃足立輝 ▲首警察廳〃伏木政次 ▲哈爾濱警察廳〃[illegible] ▲吉林懷德巡官大[illegible] ▲同吉林警察廳・金光[illegible] ▲三江通河〃類家長三郎 ▲龍江瀧安同松本覺二 ▲同突泉同豐田勇 ▲錦洲黑山警佐小關泰吉 ▲同台安巡官高橋三郎 ▲同錦西〃平間滋 ▲熱河赤峰〃高橋長吉 ▲同凌源〃長谷川政雄 ▲同凌南〃加賀谷幸吉 ▲同平泉〃新田國藏 ▲同寧城〃大島正一 ▲濱江綏稜巡官福田外夫 ▲同珠河〃稻見悅美 ▲張家灣〃鮎川勝藏 ▲同一面坡〃水野綠兵 ▲横道河子〃近藤金雄 ▲同綏芬河〃中田一夫 ▲同昂々溪〃油井鎌一 ▲首都警察廳〃門脇喜三郎 ▲同〃桑原正治 ▲哈爾濱警察廳同中馬潤 ▲同〃久澤榮通 ▲同〃村上信一 ▲警務司〃西山完一 ▲同〃高野隆一 ▲同警長小林秀夫

振武館の龍攘虎搏 新京署武道大會
第一線の警官等が肉彈戰

新京署內の柔劍道各部對抗優勝旗爭奪戰は三十日午後一時から同署振武館で廣石署長開會を宣し審判柔道田中教師、四段小野、同西本、同玖村、劍道石橋教師、助教綾戶氏により劍道外勤乙村上對內勤福永、柔道領警桃坂對外勤甲圓治により試合は花々しく切つて落された

各部ともに奮戰又奮戰を重ね猛烈な火花を散した結果劍道部は內勤に柔道部は內勤、外勤乙部同點で兩部から代表外勤初段角谷、內勤二段成松によつて決勝戰が演じられたが成松の奮戰空しく遂ひに角谷勝となり外勤乙に凱歌揚る

かくて午後四時から優勝旗授與式に移り廣石署長から劍道內勤奈良主將に柔道外勤乙角谷にそれ〴〵授與されついで本社寄贈の優勝メダルも兩部に授與された、なほ來賓席には警務連絡會議を終へた馬場憲兵隊長、西田憲兵少佐、春日少佐、久住附屬地分隊長、谷口首都警察廳警務科長、阿部同特務科長、荒井同司法科長等が見へた